

專修寺藏

『唯信鈔』

正月廿七日日本『唯信鈔文意』

總索引稿

金子彰編

凡 例

一、本総索引は、三重県津市、高田専修寺蔵本、親鸞聖人写の次の二本に用いられている総ての語を、複製本(高田法宝留影 第四篇 笠間書院 昭和四十九年)によって作成した翻字本文に基づいて収めたものである。

唯 信 鈔

(寛喜二年(一一三〇)書写識語)

正月廿七日本

唯 信 鈔 文 意

(康元二年(一一五七)正月廿七日書写識語)

一、見出し語について

1、見出し語は、平仮名で歴史的仮名遣(字音語は字音仮名遣)を原則に統一した。

a、和語には、私に濁点を付した。

b、漢字の訓み方は、底本に付されている仮名訓によることを原則とした。それ以外は、呉音を原則とした。

c、字音語の清濁は、底本に差されている朱声点を参照した。

2、排列は、最終音節までの五十音順とした。

3、参照項目を設け、複合語の低位要素からも検索できるようにした。又、接頭語、接尾語も空見出しとし、そこから、その要素を含む単語を本項目として参照することが出来るようにした。

4、見出し語は、単語を原則とした。

a、動作性の漢語にサ変動詞「す」の付いた形は、一語として扱った。

b、状態性の漢語に「なり」の付いた形は、二語として、漢語に助動詞「なり」の付いた形として扱った。但し、和語を語幹とする所謂形容動詞は、一語として認めた。

c、書中で引用されている経文等は、単語単位で掲出ししないで、分割せずそのままの形で掲出した。

一、用例について

1、用例は、底本の文字を現行の表記様式に直して掲出した。底本の誤脱と判断されるもの等は、一切手を加えなかった。

2、用例の引用は、以下の通りとした。

a、自立語・付属語とも、原則として当該語のみを示した。

b、但し、活用語は、その用法に応じて下接語（又は語句）も示した。

3、用例の所在は、以下の通りとした。

a、漢数字は、底本の複製本の頁。

b、算用数字は、当該語のその頁での出現行数である。（四五三は四五頁の3行目）

4、用例の排列基準の主なもの、以下の通りとした。

a、無活用語は、出現順に排列した。

b、活用語は、未然形・連用形・終止形・連体形・已然形・命令形の順に排列した。

c、同一単語で用例の表記が全く同じ場合には、初出例の下にまとめて示した。

付記、本稿と関連して、親鸞聖人写の片仮名交り文の総索引稿には、既に左記のものを著している。

専修寺蔵本『三帖和讃』本文語彙総索引稿

〔鎌倉時代語研究〕 6、昭58・5

専修寺蔵本『三帖和讃』左注語彙総索引稿及び漢字索引稿

〔鎌倉時代語研究〕 7、昭59・5

金子 彰・新潟大学教育学部鎌倉時代語研究会編

正月十一日本『唯信抄文意』総索引稿

〔兵庫教育大学研究紀要〕 7・2、昭62・3

金子 彰・兵庫教育大学国語学研究室編

西本願寺本『唯信抄』総索引稿

〔訓点語と訓点資料〕 78、昭62・10

金子 彰・小根田かな子編

専修寺本『尊号真像銘文（略本）』総索引稿

〔兵庫教育大学研究紀要〕 8・2、昭63・3

金子 彰・森佐奈恵編

専修寺蔵 ひらかな本『唯信抄』総索引稿

〔兵庫教育大学研究紀要〕 9・2、平1・3

金子 彰・小根田かな子・客本勉・多久桂一・森永忠秋編

尚、本稿の作成に、左記の諸氏より第一次逆引作業の助力を得た。記して、深謝申し上げる。

〔唯信鈔〕 (姫野武―兵庫教育大学、平成2年卒業)

〔唯信鈔文意〕 (廣藤泉―兵庫教育大学大学院修士課程、平成2年修了。奥野千晶・亀井正裕・杉正千秋・姫野武・

藤原未邦―兵庫教育大学、平成2年卒業)

『唯信鈔』總索引稿

あ

阿弥陀 ワミダ 三三三3

あみだによらい(阿弥陀如来) ワミダニヨライ 三二

光明 クワウミヤウ 三二

阿弥陀如来 ワミダニヨライ 三二

あみだぶち(阿弥陀佛) ワミダフツチ 一五 三三

阿弥陀佛 ワミダフツチ 一五 三三

阿弥陀佛 ワミダフツチ 一五 三三

あみだぼとけ(阿弥陀佛) ワミダフツチ 一五 三三

あやぶむ(危) アヤブム 三二

アヤフミテ アヤフミテ 三三 三三

アヤフミ アヤフミ 三三 三三

あらし(鹿) アらし 三三 三三

鹿 カ 三三 三三

鹿 カ 三三 三三

あらたむ(改) アラタム 三三 三三

アラタメス アラタメス 三三 三三

あらはず(表・現) アラハズ 三三 三三

アラハサムト アラハサムト 三三 三三

現シ・タマヒキ アラハサムト 三三 三三

アラワシテ アラハサムト 三三 三三

あぢはひ(味合) 六二

アチワイ 六二

あつし(厚) 六二

アツキモノ 六二

あつまる(集) 六二

アツマリ 六二

あながちなり(強) 六二

アナカチニ 六二

あに(豈) 六二

アニ 六二

あひだ(間) 六二

アヒタ 六二

あふ(会) 六二

アヒテ 六二

アフテハ 六二

あま(尼) 六二

アマネク 六二

あまねし(遍) 六二

アマネク 六二

あみ(網) 六二

あみだ(阿弥陀) 六二

アサケリ 二二五

あざける(嘲) 二二五

アサケリ 二二五

アサケルモ 二二五

あさし(浅) 二二五

アサク 二二五

アサシト 二二五

あし(悪) 二二五

アシク 二二五

あした(朝) 二二五

アシク 二二五

あそび(遊) 二二五

アソヒ 二二五

あそびくらす(遊暮) 二二五

アソヒクラシ 二二五

あそぶ(遊) 二二五

アソヒ・タハフルハ 二二五

あたふ(与) 二二五

アタハサラムニ 二二五

あたり(当) ↓まのあたり 二二五

アサケリ 二二五

あざける(嘲) 二二五

アサケリ 二二五

アサケルモ 二二五

あさし(浅) 二二五

アサク 二二五

アサシト 二二五

あし(悪) 二二五

アシク 二二五

あした(朝) 二二五

アシク 二二五

あそび(遊) 二二五

アソヒ 二二五

あそびくらす(遊暮) 二二五

アソヒクラシ 二二五

あそぶ(遊) 二二五

アソヒ・タハフルハ 二二五

あたふ(与) 二二五

アタハサラムニ 二二五

あたり(当) ↓まのあたり 二二五

あ

アラハシ 六〇4 アル(左注) 四4 あわ(泡) 三3

アラワスヘシ 五〇5 アル(連体法) 六1六3 泡沫 三1 いぎやう(易行) 四3

アラハスナリ 八二5 アルヘカラス 三3 あん(按) 三2 易行 四3

あらはなり(顯) 九5二〇1 按ス 三2 易行 四5

アラハニ 四一六4 アルト あんず(按) 三2 いぎやうだう(易行道) 三5

あらはる(現) 四一六4 アルナリ 按スルニ 三2六1 易行道 三5

アラワレ 九二1 アルヘキヤ 七1 あんらく(安楽) ↓そくわう 三2三5三3

相現シ 九二2 ありがたし(有難) 三4六4 即往安楽 四1 いしゆ(意趣) 三3

あり(有) ↓しかはあれども 三4六4 即往安楽 四1 意趣 三3

アラス 一〇5 ありさま(有様) 二〇三2 いかでか(争) 六3

アラム 三1二〇2六5八2 アリサマ 二〇三2 いかでか(争) 六3

アラサレトテ 三5四1 ありのまま(有儘) 二〇三2 いかでか(争) 六3

アラスヤト 二二1 アリノ・ママナラスハ 六1 いかにか(如何) 九3

アリテ 二一三4四4 あるいは(或) 六1 いかにか(如何) 九3

アリ 四四2三二七三三5 アルイハ 四3五1五3 いかにも(如何) 三2六3

一四1四三三5五五 五五九4九5九5 一〇1元2六2六2 いかばかり(如何許) 六5

五五九4九5九5 五五九4九5九5 一〇1元2六2六2 いかばかり(如何許) 六5

イタリ 三二

イタリテ 〇三

いちぎやう(二行) 〇三

いちせちな(一刹那) 〇四

一行 三三

いちど(一土) 〇四

いちご(二期) 三〇

いちにん(一人) 三二

一期 三〇

いちまん(一萬) 三三

いちさい(一切) 三〇

いちまんへん(一萬遍) 三三

一切 三二

いちねむ(一念) ↓いちしよ

一切 三二

いづ(出) 三二

いちしやう(一生) 三二

いづれ(何) 三二

一生 三二

いとふ(厭) 三二

いちじやう(一乘) 三二

いとま(暇) 三二

一乘 三二

イトマ 三二

念(念) 三二

イトフ(連体法) 三二

いちしやういちねむ(一称一) 三二

いとま(暇) 三二

一稱一念 三二

いとま(暇) 三二

いちしむ(一心) 三二

いとなびかり(電光) 三二

一心 三二

いのち(命) 三二

いちせ(二世) 三二

いづれ(何) 三二

一心 三二

いづれ(何) 三二

いちせ(二世) 三二

いづれ(何) 三二

いちせ(二世) 三二

いづれ(何) 三二

イノチ 三二

イノチ 三二

いなる(祈) 三三

いなる(祈) 三三

イノル 三三

イノル 三三

いはく(云) 三三

いはく(云) 三三

イハク 三三

イハク 三三

一萬遍 三三

一萬遍 三三

一萬遍 三三

一萬遍 三三

いづ(出) 三三

いづ(出) 三三

出世 三三

いはむや(況) 三三

出離 三三

いはむや(況) 三三

イツヘシ 三三

イハムヤ 三三

いづれ(何) 三三

イハムヤ(朱) 三三

イツレカ 三三

いはゆる(所謂) 三三

いとふ(厭) 三三

イハユル 三三

イトヒ 三三

いふ(言) 三三

イトフ(連体法) 三三

乃(言) 三三

いとま(暇) 三三

乃至 三三

イトマ 三三

イハムニ 三三

いなびかり(電光) 三三

イヒ 三三

電光 三三

イヒタラム 三三

いのち(命) 三三

イヒテシ 三三

いづれ(何) 三三

イフテ 三三

コフチ
後佛ノ出世 五1

レイ
靈地 五4

スコレヤ
天上人間 六1

ソク
速證 六2

フ
布施 六2

忍
忍辱 六2

シ
建立シタマヘリ 六3

イフトモ 三2六四3六5

シヨウ
稱揚 六1九六5一四1一〇九3

イフ 三3一〇九4

随心供佛 三5

義理 三1

百法 三1

散乱増 三2

睡眠 三3

流転シテ 三3

流転シテ 三3

『唯信鈔』総索引稿

出離 六3

不簡破戒罪根深 七2

後生 六4

宿善 一〇3

善友 二五2

イフハ 一五七五九4

三三三一三二三3

三五三二三3画1

三三三三三3画1

誦 三3

イフナリ 三4空2

本業 三1

具三心者・必生彼国 三1

若少一心・即不得生 三3

放逸 五2

過現三業ノ善根 七5

於念念中・除八十億劫 二4

イフヲ 九2

イフコトヲ 九5一〇三5

イエル 三三三〇五5

イヘリ 三二四5

三三三三三3画1

三二七4一1八4

三5八四2八五4二三

イヘルモ 三3

イエルハ 三5八四2二三3

イエハ 六4六九3六2

いへども(離) 三4

イエトモ 一四二二〇4二三3

いま(今) 三5四2六〇5

イマ 三2空5六4九2

過現三業ノ善根 七5

いまだ(未) 一四二〇21

イマタ 一四二〇21

いやし(卑) 七5

卑下 七5

いゆ(癒) 六4

イエナムト 六4

イエナムスルヤウ 八5

いよいよ(愈) 三3

イヨ 三1二〇5二三3

イリテ 三4

イリナカラ 三4

イルニハ 三1

いる(入) (下二段)

イレテ 三二

いん(因)

因 三三

いんだう(引導)

引導 二四一

いんねん(因縁)

因縁 三三

う

う(得)

エムト 三一

エス 三一四二五四 四

不得 三二

エムヤト 三三

エタルカ 三三

エテ 二〇八五

ウヘシ 六五四三六六 二

ウト 七三三

ウヘカラス 七七一

ウルコト 三三三六 三

うく(受)

ウケスシテ 六五

ウケタリト 六一

ウケタルニテ 六二

ウケシ 六四

うたがひ(疑) 四三

ウタカヒ 四三

うたがふ(疑) 六四七五九六 四二〇三

ウタカハサルナリ 三三

ウタカハサレハ 三三

ウタカヒ 三三三三 四

ウタカフヘカラス 三三

ウタカフ(連体法) 三三三三 三

疑キ 六五

ウチ 六四九一 二四三

うち(内) 三三

うちきく(打聞) 三三

ウチキク・トコロ 四九五

うつす(寫) ↓かきうつす

うつる(転)

流轉 五二

うとし(疎)

ウトク 四三

うへ(上)

外相 三三

ウヘ 三三

ウエ 三三三三 五

うみ(海) 三三

うら(浦) ↓ふたみのうら 三三

うろ(有漏) 三三

有漏 三三

えう(要) 三三

要 三三

えうぎ(要義) 三三

要義 三三

えだ(枝) 三三

エダ 三三

えらびとる(選取)

自餘ノ願 六四

エラヒトリテ 六二

えらぶ(選)

エラハス 六五

エラハレシ 四四

エラヒテ 七四六二

エラフコト 三三

えん(縁)

縁 六三二四 四

お

おうしようむりやうじゆぶち (應稱无量壽佛)

應稱无量壽佛 六五

おきて(於)

オイテハ 四二

おくおく(億億)

億億 三三

おくる(後)

オクレハ 二四 五

おこす (起) 六三
 おコサス 六三
 オコシテ 四三
 五十一五五三毛4
 オコシタマヘリ 三三
 オコシ 三三
 オコシタマヒキ 三三
 オコスヘシ 三三
 オコスヨリ 三三
 オコスナリ 三三
 おこたりなし (怠無) 三三
 オコタリナク 三三
 おこたる (怠) 三三
 シンイケタイ
 瞋恚懈怠
 オモノイカゴ、ロノイカリオコタルコ、ロナ
 おこなふ (行) 二二
 オコナフ (連体法) 二二
 おこり (起) 二二
 オコリハ 二二
 おこりやすし (起易) 二二
 オコリ・ヤスキナリ 二二
 おこる (起) 二二

オコリ 六二
 オコルコト 六一
 発スルナリ 六一
 おこる (僞) 六一
 高責 六一
 おす (押) 六一
 オシ 六一
 おそる (恐) 六一
 オソル 六一
 おそれ (恐) 六一
 オソレ 六一
 おだし (穩) 六一
 オタシキ 六一
 おつ (落) 六一
 オツヘキナリ 六一
 おとる (劣) 六一
 勝負劣
 おなじ (同) 六一
 オナシカラムヤ 六一
 オナシク 六一
 おに (鬼) 六一
 鬼率 六一
 オニコラチナリ 六一

おのおの (各) 六一
 オノノ 六一
 おのづから (自) 六一
 オノツカラ 六一
 おほきなり (大) 六一
 オホキニ 六一
 おほし (多) 六一
 多生
 オホク 六一
 オホシ 六一
 オホシト 六一
 オホケレトモ 六一
 おほしめす (思召) 六一
 オホシメス・ユヘニ 六一
 おぼす (思) 六一
 オホシテ 六一
 おほよそ (凡) 六一
 オホヨソ 六一
 おも (面) 六一
 瞋恚懈怠
 おもし (重) 六一

オモク 六二
 オモシト 六二
 深重
 オモキモノ 六二
 おもひ (思) 六二
 オモヒ 六二
 妄見
 おもふ (思) 六二
 オモハムニ 六二
 オモハムモ 六二
 オモハサル 六二
 オモハ、 六二
 オモヒ 六二
 オモヒテ 六二
 オモフテ 六二
 オモフ 六二
 持念セムハ
 オモフヘシ 六二
 オモフヘキ 六二
 卑下シ
 オモフヘキ 六二
 おもひ (起) 六二

怯弱 ヒヤク 七1

御コヽロ ミコヽロ 三3

海路 カイロ 三2

かさぬ(重) カサヌム 一〇2・一〇5

乃至 オノヰシ 一〇2

おむやうじ(陰陽師) オムヤウジ 八1・九3

海路 カイロ 三5

カサネスハ カサネスハ 一〇1

オモフニ オモフニ 二六1・七2・九5

陰陽師 オンヤウシ 八1・九3

かうこ(高貢) カウコ 六3

カサヌルハ カサヌルハ 一〇4

オモフナリ オモフナリ 三5・三九2・四2

か カ

かうにやく(怯弱) カウニヤク 三1

かさねて(重) カサネテ 三4

オモフ・コヽロ オモフ・コヽロ 三九1

か(助詞) ↓いかでか カ

怯弱 ヒヤク 三1

カサネテ カサネテ 三4

放逸 ホウイツ 三九2

か(助詞) ↓いかでか カ

かがまる(屈) カガマル 四2

かざり(飾) カザリ 三3

オモフニハ オモフニハ 三九5

六五七4七5六5

退屈 タイクツ 四2

微妙(嚴浄) ミウビョウ 三3

オモヘトモ オモヘトモ 三九5

三三三三三三三三

かがみる(鑑) カガミル 四2

かざる(飾) カザル 三3

おもむき(趣) オモムキ 三三

三二三二三二一六五

カヽミテ カヽミテ 四5

虚仮 ヒヤク 三4

意趣 イシユ 三三

七1七3七1九3

かきうつす(書写) カキウツス 四5

かしこ(彼処) カシコ 三5

おもむく(趣) オモムク 四2

三三三三三三三三

かぎる(限) カギル 四5

かしこし(賢) カシコシ 三5

オモムクモノ オモムクモノ 四2

一〇六1二四1

カキレト カキレト 四5

カシコキニ カシコキニ 三2

おゆ(老) オユ 三九2

十一十一三十一十三

かく(少) カク 三1

かた(方) カタ 三2

老少 ラウセウ 三九2

二二二二二二二二

若少心 ニヤクセウシム 三3

過現 カワリ 三5

およぶ(及) オヨブ 三三

三三三三三三三三

カケヌレハ カケヌレハ 四4

かたし(難) ↓ありがたし・

おろす(下) オロス 三三

三三三三三三三三

かくのごとし(斯如) カクノゴトシ 四4

しりがたし・すくはれがた

オロシテ オロシテ 三三

三三三三三三三三

カクノコトク カクノコトク 三3・三4

し・すすみがたし・すてが

おろそかなり(疎) オロソカナリ 三三

三三三三三三三三

自餘ノ願 ジヨノガン 三4

たし・たちがたし・とげが

オロソカナラハ オロソカナラハ 三三

三三三三三三三三

カクノコトシ カクノコトシ 三5・三三4

しがたし・むまれがたし・

おむこころ(御心) オムココロ 三三

三三三三三三三三

三三三三三三三三

三三三三三三三三

わうじやうしがたし
 カタカラムカト 六4
 カタシ 十5 六3 七5 二〇5
 カタキハ 五2
 かたち(相) 九2
 相・現シ
 カチ(徒) 三1
 カチ 三1
 かつがつ(且) 三1
 カツく 三1
 かなふ(適) 三4
 カナハムト 三4
 カナフハ 八5
 カナエリ 五5
 かならず(必) 五2
 カナラス 五2
 必・生・彼 五1
 必得・往生也
 かならずしも(必) 六4
 カナラスシモ 六4

カネムヤ 七4
 カネタル 五5 六5
 カネテ 四2
 かの(彼) 三5 三5 三5 三5 三3
 カノ 七1 七1 六5 六2
 彼 一五1
 彼は 二七5
 かは(川) 一五1
 カワ 三5 六3
 かへりて(却) 四2 四2
 カヘリテ 六4 四七2
 かへりみる(願) 六1
 カヘリミサルナリ 六1
 かみ(上) 五5
 天上
 かる(離) 五4
 カルヘカラス 五4
 かれ(彼) 四5
 カレ 四5

き(助動詞) 十4 十4 十4 十5
 キ 七3 七1 六4 4
 「盤特」 三3
 シ 十3 四4
 本業 三1
 き(機) 八4
 機 五2
 義(義) 七4 八四 二六5 二〇八3
 きく(聞) 七3
 キ、 七3
 キ、シ 四1
 キ、テ 四2
 キクニ 六1 六1
 きこゆ(聞) 七4
 キコエタリ 七4

きし(岸) 七3
 キシ 七3
 きはまりなし(極無) 三4 三1 三5 五5
 曠劫 五2
 きはめて(極) 五3
 キワメテ 五3
 ぎまう(疑網) 六5
 疑網 六5
 きやう(経) 三3
 讀誦 三3
 經 四4 一〇六5 二二3
 他經 四4
 ぎやう(行) 二1
 行 二1
 行 八3 〇3 十一 三1
 行 三4 三5 五元 4 五4
 行 一〇5 十一 2 四5
 行 四2
 ぎやうごふ(行業) 一〇六3

行業 キョウゴウ

八一 きらふ(嫌)

行業 キョウゴウ

一四 キラハス

行業 キョウゴウ

七一 キラハムコト

行業 キョウゴウ

七二 キラエルハ

形像 ケイゾウ

五五 義理 キリ

行者 キョウシャ

六一 義理 キリ

経咒 キョウジュ

六二 接尾語 ↓ いはく・たまはく・ねがはく・のたまはく

行シ キョウシ

三二 陸路 リョウロ

行スルニ キョウスルニ

三五 くさ(草)

行スル人 キョウスルヒト

三五 芭蕉 ハクセン

ぎやうぢゆざぐわ(行住座臥)

三六 具三心者・必生彼國

ぎやうでん(經典) ↓ だいせ

三六 具三心者・必生彼國

うきやうでん

三七 具三心者・必生彼國

きよし(淨)

三九 得往生也若少一心即不得生

微妙(嚴淨)

四〇 得往生也若少一心即不得生

きよみがせき(清見関)

四一 得往生也若少一心即不得生

キヨミカセキ

四二 得往生也若少一心即不得生

九五

四三 得往生也若少一心即不得生

九五

四四 得往生也若少一心即不得生

九五

四五 得往生也若少一心即不得生

具足十念・稱南无無量壽

佛・稱佛名故・於念念

中・除八十億劫・生死之罪

くす(愚痴)

くち(口)

慈尊 シズン 四 4
クニ クニ 七 1
くろう (功能) クワウ 五 4

くはし (詳) クハシ 七 4
クワシク クワシク 七 4

くはふ (加) クハフ 六 2
クワウ クワウ 六 2

くぶち (供佛) クブチ ↓ ずいしむく
ぶち ブチ 五 3
くも (雲) クモ 五 3

くやうす (供養) クヤウス 三 5
随心供佛 スイシンクフツ 三 5
くらす (暮) クスラス ↓ あそびくらす

クラスニ クラスニ 一〇 5
くらる (位) クラル 二 3 三 4

クラキ クラキ 二 3 三 4
くるしみ (苦) クルシミ 六 4
百苦 ヒヤクク 六 4

クルシミ クルシミ 六 4
クルシニ クルシニ 六 4

『唯信鈔』総索引稿

くるふ (狂) クルフ 三 3
著 シヤク 三 3
クルワシル クルワシル 三 3

くろし (黒) クロシ ↓ はらぐろし
くわうごふ (曠劫) クワウゴフ ↓ たしや
うくわうごふ・ぼむぶくわ
うごふ ウゴフ

くわうみやう (光明) クワウミヤウ 三 2
光明 クワウミヤウ 三 2
くわげんざむごふ (遍現三業) クワゲンザムゴフ 三 5

過現三業 クワゲンサンギョウ 三 5
くわしやう (和尚) クワシヤウ ↓ ぜんだ
うくわしやう ウクワシヤウ

くわしやさうげんす (火車相現) クワシヤサウケン 六 2
火車相現 クワシヤサウケン 六 2
くわほう (果報) クワホウ 六 1

小報 コホウ 六 1
果報 クワホウ 六 1
ぐわん (願) クワン 六 4

願 クワン 六 4
自余ノ願 ジヨノクワン 六 4
願 クワン 六 4

ぎやうごふ ギヤウゴフ げしやう

願 クワン 三 3 三 4 二 2
七 4 六 5 九 4 (七) 3

くわんおむ (観音) クワンオム 五 4
靈山・補陀落 リョウサン・ポトラク 五 4
くわんぎ (寬喜) クワンギ 二 7 4

寬喜二歳 クワンキニサイ 二 7 4
くわんず (観) クワンズ 二 2
觀シ クワンシ 二 2

ぐわんす (願) クワンズ 二 2
願シテ クワンシテ 二 2
願スルナリ クワンスルナリ 八 4

願スルナリ クワンスルナリ 八 4
願スルナリ クワンスルナリ 六 1
くわんむりやうじゆきやう (觀无量壽經) クワンムリヤウジユキヤウ 三 5

觀无量壽經 クワンムリヤウジユキヤウ 三 5
觀无量壽經 クワンムリヤウジユキヤウ 六 5
ぐわんりき (願力) クワンリキ 三 2 六 4 四 4

願力 クワンリキ 三 2 六 4 四 4
くみそち (鬼卒) クミソチ 九 3
鬼率 クミソチ 九 3

ぐあやくしや (逆者) グアヤクシヤ 九 3

逆者 ギャクシャ 一〇 三 一〇 五 1
ぐゑんす (外現) グエンズ 三 2
外現 グエンズ 三 2

ぐゑんす (外現) グエンズ 三 2
外相 グエンズ 三 2
ぐゑんす (外相) グエンズ 三 2

くゑちぢやうす (決定) クヱチヂヤウス ↓ い
ちねむくゑちぢやうす チネムクヱチヂヤウス 六 4
決定シテ クヱチヂヤウス 六 4

けう (教) ケウ 三 1
教 ケウ 三 1

けうしゆ (教主) ケウシユ 三 3
教主 ケウシユ 三 3
けうまん (橋慢) ケウマン 六 2

けうやうす (孝養) ケウヤウス 九 4
孝養 ケウヤウス 九 4
けうやうぶも (孝養父母) ケウヤウブモ 三 1

けうやうぶも (孝養父母) ケウヤウブモ 三 1
けうやう (下生) ケウヤウ ↓ げぼむげ
げしやう (下生) ケウヤウ ↓ げぼむげ
しやう シヤウ

げしやう (下生) ケウヤウ ↓ げぼむげ
しやう シヤウ

具此三心クシンサムシムシン

高2

七二七三七三六一

根性コンシヤウ

五5

さいごふ(罪業)

このかたコノカタ(此方)

六2

六三六四〇一三4

ごむじやう(厳浄) ↓みめう

さいこん(罪根) ↓ふけんは

このむ(好)

五2

三三三三三二四1

ごんじゆ(勤修)

三1

かいざいこんじむ

精進シヤウジン

一〇1

四三〇三三三三三三

こんりふす(建立)

三1

さいしやう(罪障)

業ゴロ

三1

四四四四四四四四

こんりふす(建立)

さいしやうじむぢう(罪障深)

業ゴロ

三2

三三三三三三三三

さい(蔵) ↓ごじふろくおく

さいにん(罪人)

ごふいんくちぢやうす(業因決定)

二4

二二二二二二二二

さいあく(罪悪)

三1

さうげんす(相現) ↓くわし

業因決定スヘシ

一〇1

二二二二二二二二

さいあくしやうじ(罪悪生死)

さうほん(草本)

ごぶしやう(業障)

五1

二二二二二二二二

さいぎる(遮)

六3

草本

ごぶち(後仏)

五1

二二二二二二二二

さいぎる(遮)

草本

これ(是・之)

五1

二二二二二二二二

さい(最後)

三4

さき(先)

コレ

三5

二二二二二二二二

さい(最後)

三4

サキ

今

二5

二二二二二二二二

さい(最後)

三4

サキ

今

さきだつ (先立)	二五1	速 <small>ソク</small> 證 <small>シヨウ</small>	六2	さまたげ (妨)	二五4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三5	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三5	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三5
サキタツハ	二五1	さとの <small>トク</small> 悟 <small>サトリ</small>	七1	サマタケ	二五4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さく (作)	一1	慧 <small>エ</small> 解 <small>ゲ</small>	七4	さむ (覺)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
作	二七3	サトリテ	七三	サメハ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
ツクルト <small>案</small>		サトリサトル	七四	さらに (更)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さく (咲)	九4	慧 <small>エ</small> 解 <small>ゲ</small>	七1	サラニ	三5	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サカセ	九4	さはり (障)	七1	さる (去)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さくら (桜)	九4	サワリ	四1	サルコト	七3	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サクラ	九4	さふ (障)	九1	されば (然)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さた (沙汰)	三1	サエス	二〇5	サレハ	五5	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
義 <small>キ</small> 理 <small>リ</small>		サエサル	四2	さむあくだう (三惡道)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
ボクモンノサダラスルタイフ		さふ (雜)	四2	さむかくだう	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さだむ (定)	三5	ざふ (雜)	四2	さむがい (三界)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サタメムト	三5	ざふしゆ (雜修)	四2	さむがい (三界)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サタメシ	三5	ざふしゆ	四2	さむがいてん (三界天)	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さだめて (定)	三5	雑 <small>ザ</small> 修 <small>シュ</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サタメテ	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	天 <small>テン</small> 上 <small>ジョウ</small>	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さて (然)	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サテ	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	天 <small>テン</small> 上 <small>ジョウ</small>	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さと (里) ↓ふるさと	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
さと (悟)	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サトリ	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サトリ <small>ヒラクナリ</small>	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4
サトリ <small>ヒラクナリ</small>	三5	雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>	四2	カミサムカイチナリ	一	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4

『唯信鈔』総索引稿 このかた——しうごふ

宿業 シヨクゴ 二〇三 二

しうぜん (宿善) シウゼン 二〇三 3

宿善 シヨクゼン 二〇三 4

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

しかはあれども (然) シカハアレドモ 二〇三 5

シカハ・アレトモ 二〇三 5

シカハアレトモ 二〇三 5

しかも (然) シカモ 二〇三 1

シカモ 二〇三 1

しからば (然) シカラバ 二〇三 5

シカラハ 二〇三 5

しかり (然) シカラスハ 二〇三 3

シカラスハ 二〇三 3

シカルヘシト 二〇三 3

シカルヘカラス 二〇三 2

しかるに (然) シカルニ 二〇三 4

シカルニ 二〇三 4

↓こじふろくおくしちせ

んまんさい (四十八)

しちやう (師長) シチヤウ 九 5

しづかなり (静) シヅカナリ 二 2

シツカニ 二 2

しづむ (沈) シヅム 六 3

シツミ 六 3

して (助詞) シテ 八 2 三 3 三 3 六 4

シテ 八 2 三 3 三 3 六 4

しなじな (品品) シナジナ 二 5 2 二 4 4

シナト 二 5 2 二 4 4

しぬ (死) シヌ 五 2

生死 シヌシ 五 2

しのおせ (忍) シノオセ 二 2

布施忍辱 フセニヨク 二 2

忍辱 ニヨク 三 2

しふす (執) シフス 元 1

執シテ 元 1

執スル 四 4

じふぜん (十善) ジフゼン 一〇 2

十善 一〇 2

十念 シヤクヤ 六三〇二二四三

じふはち (十八) ↓だいじふ

はち

じふへん (十返)

十返 シヤク 六三〇五六一

しほち (潮路)

シホチ 三二

しむ (助動詞)

シムムカ 三二

シメ 二五三

しむ (占)

シメテ 二五二

しめす (示)

シメセトニハ 六五

しも (下)

シモ 三三

しやう (生)

生 シヤク 六三三六五六二

後生 シヤク 六三三六四

しやうぎ (正義)

正義 シヤク 二二二

じやうこん (上根)

上根 シヤク 五五

しやうごむす (莊嚴)

莊嚴スル シヤク 六二

しやうじ (生死) ↓ざいあく

しやうじ・るてんしやうじ

生死 一

しやうじやう (生生)

生生 二五二

しやうじやう (清浄)

清浄 シヤク 七五二五五

しやうじん (精進) ↓にんに

くしやうじん

精進 シヤク 六二

精進 シヤク 六四

しやうだうもん (聖道門)

聖道門 シヤク 一四

聖道門 シヤク 一五

聖道門 シヤク 三三

じやうちうげ (上中下)

上中下 シヤク 五五

しやうちやう (正定)

正定 シヤク 六一

じやうど (浄土) ↓わうじや

うじやうど

浄土 シヤク 八二八二二一六五

浄土 シヤク 六九三三一元四

浄土 シヤク 五六一六一七四二一

浄土 シヤク 六三二四二

浄土 シヤク 二〇三

靈山・補陀落 シヤク 五五

じやうどもん (浄土門)

浄土門 シヤク 一四

浄土門 シヤク 七五

浄土門 シヤク 三三三三三

しやうねむ (正念)

正念 シヤク 六四

しやか (釈迦)

靈山・補陀落 シヤク 五五

釈迦

しやかによらい (釈迦如来)

大聖 シヤク 七三

しやく (釈)

釋 シヤク 六二

釋 シヤク 六二

釋 シヤク 二八一

しやすく (釈)

釋セハ シヤク 六五

しやばせかい (娑婆世界)

娑婆世界 シヤク 一五

しゆいす (思惟)

思惟 シヤク 二〇二〇五

思惟シ シヤク 二五

しゆぎやう (修行)

修行 シヤク 二〇二

しゆくん (主君)

主君 シヤク 四三〇二四四

しゆじやう (衆生)

機 シヤク 八四

衆生 シヤク 七二

衆生 三一三二

しゆす(修)

修セシメ 二五三

修シ 一〇五

しゆつけ(出家) ↓ざいけし

ゆつけ

しゆつせ(出世)

出^{シユツセ}世 五一

しゆつり(出離)

出^{シユツリ}離 六三

じゆんご(順後業)

順^{シユンゴ}後業 六二

じゆんじしやう(順次生)

順^{シユンシ}次生 八一

じゆんず(順)

順^{シユン}スルカ 三一

順セル 四三

じゆんふ(順風)

順^{シユンフ}風 三三三1

じよ(自余)

自餘ノ・願 六四

しよう(証) 二二四1

證 二五

しようきう(承久) 二七二

承久三歳 二七二

しようず(称) 二七二

稱スルナリ 二七二

しようねむ(称念) 二七二

稱念 一〇四五 一〇五三 一〇六四

しようねむす(称念) 二二五

稱念スト 二二五

しようみやう(称名) 二二五

稱名 二二五

しようやうす(称揚) 二二五

稱揚セラレ 二二五

しようれち(勝劣) 二二五

勝劣 二二五

しようやう(諸行) 二二五

諸行 二二五

しようやうわうじやう(諸行) 二二五

往生 九三三5

諸行往生 九二

しよしやす(書写) 二八一

書寫 二八一

しよせち(所説) 二八一

所説 二八一

しよぶち(諸佛) 二八一

諸佛 二八一

しよぶちぼさち(諸佛菩薩) 二八一

諸佛菩薩 二八一

しよみ(所為) 二八一

所為 二八一

しらす(知) 二八一

シラセテ 二八一

しりがたし(知難) 二八一

シリカタシ 二八一

じりき(自力) 二八一

自力 二八一

しりぞく(退) 二八一

退堀 二八一

しる(知) 三三4

シラサル 三三4

シラス 三三4

シリヌヘシ 四二二

シリテカ 七〇1

シリヌ 六二〇三4

シルヘケレトモ 三二

シルヘシ 三二

しるべ(導) 二四三

シルヘ 二四三

じろ(示路) 二四三

示路 二四三

しん(信) 二四三

信 二四三

じむ(深) ↓ふけんはかいざい

こんじむ 二四三

しんいけだい(瞋恚懈怠) 二四三

瞋恚懈怠 二四三

じんぎやう(尽形) 二四三

盡形 二四三

しんごん(真言) 二四三

眞言 マコトノミコト 二二

三蜜 サンミツ 二二

しんごんしゆ (眞言宗) シンゴンシユウ 二二

三蜜 サンミツ 三三

しんじち (眞実) シンジチ 三三

眞實 マコトニシテ 三五

眞實 マコトニシテ 毛4六3

しんじちしむ (眞実心) シンジチシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

深信 シンシン 六四

しんじむくゑちぢやうす (信心決定) シンジシムクヱチヂヤウス 六四

信心決定シヌレハ シンシンクヱチヂヤウ 六四

信心決定シナハ シンシンクヱチヂヤウ 六五

信心決定シヌル シンシンクヱチヂヤウ 二六四

しんず (信心) シンズ 六四

信セサル シンセサル 六四

信セリ シンセリ 二四三

信セサル シンセサル 二四三

深信 シンシン 六四

しんほう (信誘) シンホウ 二四一

信誘 シンユウ 二四一

しんひち (眞筆) シンヒチ 二七五

眞筆 マコトニシテ 二七五

しんらん (親鸞) シンラン 二八一

親鸞 シンラン 二八一

す (助動詞) ス 六四

布施 フセ 三五

す・さんらんす・しふす・しやうごむす・しやくす・しゆいす・しゆす・じゆんず・しようず・しようねむす・しようやうす・しようやす・しむしやくす・しんじむくゑちぢやうす・しんず

す・せふしゆす・ぞんす・たちす・ぢねむす・ぢやくす・ねむず・おじす・ほちす・めちす・りやくす・りやくす・るてんす・わうじやくす・ゑかうす

セム 三三二三四三五二二一

本業 ホンギョウ 元一

セス セツ 三三〇三六五

セハ セハ 八六四

シ シ 六四八九二

過現 カケン 七五

ス ス 八五二四三二

ス ス 三三三三六二七三

寤 3 寤 4 寤 5 寤 4
1011 1032 1042

寤 5 1023 1022
1065 1033

スルニ 三 5
1065 1033

義理 キリ 三 1
1065 1033

ホフモン サタラ スルライ 三 1
1065 1033

スルトキ 六 3
1065 1033

スルハ 一 02
1065 1033

スレハ 三 2 三 3 三 5 三 3
1065 1033

ず (助動詞) 三 4 一 04 5
1065 1033

サラム 三 4 一 04 5
1065 1033

スハ 三 6 3 六 2
1065 1033

サリシ 三 4 一 04 5
1065 1033

スシテ 四 3 九 5
1065 1033

ス (終止形) 一 05 七 1
1065 1033

六 2 一 02 三 1 三 2
1065 1033

三 6 四 三 五 元 1 元 2
1065 1033

三 一 一 五 五 一 一 五 5
1065 1033

四 3 突 5 突 3 五 4
1065 1033

三 4 六 一 五 空 1 六 3
1065 1033

七 5 七 一 七 三 七 5
1065 1033

八 2 八 4 八 2 九 1
1065 1033

随 スイ 縁 エン 四 3
スクレタル 九 2 寤 5 六 1

ずいき (随喜) ↓いちねむず
スクレタリ 三 2

いき 寤 3 六 2

ずいしむくぶち (随心供佛)
スクレ (中止法) 一 02

随 スイ 心 シン 供 クフ 佛 フツ 三 4
すこぶる (願) 一 04

すいめんぞう (睡眠増)
スクフル 一 04

睡眠 スイメン 増 ゾウ 三 3
ずず (珠) 三 3

すぐ (過) ネム シユ スナリ ス
すずみ スナリ ス がたし (進難) 三 3

スキタラムオヤ 七 5
すすむ (進) 三 2

過 クワ 現 ゲン 七 5
精進 シヤウジン 三 2

スキタリト 一 04 5
精進 シヤウジン 三 2

すくなし (少) 七 3
精進 シヤウジン 三 2

スクナクハ 七 3
精進 シヤウジン 三 2

スクナシ 六 2
精進 シヤウジン 三 2

スクナシト 一 03 5 一 04 2
すすむ (勸) 三 2

スクナキカ 七 4
すすむ (勸) 三 2

スクナキモノ 一 03 1
すすむ (勸) 三 2

すくはれがたし (救難) 一 01
すすむ (勸) 三 2

スクワレカタシト 七 1
すすむ (勸) 三 2

すぐる (勝) 七 4
すすむ (勸) 三 2

霊 レイ 地 チ 五 4
ステラレヌヘシ 三 3

ステム 七五四一〇八二
ステ(中止法) 七〇四

スツルコト 七五五

すてがたし(捨難)

ステカタク 七二二

すでに(既)

ステニ 六二五五一七五
六二五五二二二

三六二九六一〇六五二二三

すなはち(即)

スナワチ 六三三三三
六三三三三三三

三六三八一八九五九三

即ソク スナワチ 四一四三

すべて(全)

スヘテ 一〇〇二

すら(助詞)

スラ 七〇二〇四四

世

せいかく(聖覚)

聖覚 一一一七三

せいぐわん(誓願)

誓願 六五三

誓願 七五一

せうぜん(少善)

少善 一〇〇四

せうち(小智)

小智 一〇五四

せうほう(小報)

小報 六一

小報チキサセクワホウトイフコトナリ 七二

せかい(世界) ↓ごくらくせ

かい・しやばせかい 六三

せじざい(世自) わぶち(世自在)

佛 七四五六四

世自在セジザイワフチ 七四五六四

せせ(世世)

世世 一一三三

せち(切)

切 三〇五

せち(説)

説 一〇九一

せちな(刹那)

ず—ぜんだうくわしやう

刹那 七〇三

せふしゆ(撮取)

撮取 三二

せふしゆす(撮取)

撮取シタマフ 七〇一

せまる(迫)

セマリテ 七二七〇五

せん(専)

専 四一

せん(千)

千 四二四四

せん(善)

善 四四

善クワケンサムコ 七四三三三

善悪 七五

善友ヨキトモトイフ 二二五二

善根ゼンゴン 七五〇三三

尚

善導和尚 四一八三二二四

信^シ謗^ウ

ソシルト

一四一
一七五

ソムカス
そめう(鹿妙)

四二

たいくつ(退唄)

退唄^{タイ}
たいぐわん(大願) ↓ だいひ

ぜんちしき(善知識)

善知識 〇四九一五

そなはる(備)

ソナワル
ソナワレルナリ

ソモモ、
そもそも(抑)

七二

たいぐわん

だいにちにち(第五目)

そ

そ(鹿)

鹿^ソ
アラクワルキナリ 七五

ソナエサル
ソナエタラム

ソラ
そら(空)

四四

だいにちにち(第四目)

ぞ(助詞)

ソト 七四一

ソナエタリトモ
そらごと(空事)

ソラコト

四三

だいにち(第十七)

そう(僧)

出家^{シユツケ}
ソツアマ 元一

ソノ
ソナエタリトモ

夫
それ(夫)

一

だいにち(第十八)

そくしよう(速證)

速^{ソク}證^{シヨウ}
トクサトリヤヒラクタイ 六二

ソノ
ソレハ

ソレハ

四二

だいにち(大聖)

そくしん(即身)

即身^{ソクシン}
トクサトリヤヒラクタイ 二

ソノ
ソレハ

ぞんず(存)
存セムコト

四一

だいにち(大乘) ↓ どくじ

そくわうあんらく(即往安樂)

即往安樂^{ソクワウアンラク}
ソクワウアンラクニユク 四一

ソノ
ソレハ

た(他)

四〇

だいにち(大小經)

即往安樂

即往安樂^{ソクワウアンラク}
ソクワウアンラクニユク 四一

ソノ
ソレハ

他^タ

三九

だいにち(大小經)

そこばく(若干)

そこばく(若干)
ソコバク 六五

ソノ
ソレハ

そふ(添)

三八

だいにち(大覺)

そしる(謗)

そしる(謗)
ソシル 六五

そむく(背)

そむく(背)

三三

だいにち(大覺)

大小經典^{タイセウキョウワケン}

たいかく(大覺)
タイカク

たいかく(大覺)
タイカク

大覺タイカク
タイニチニヨライトナルナリ 二 3

だいひたいぐわん(大悲大願)
ダイヒタイグワン 三 3

大悲大願ダイヒタイグワン 三 3

だう(道)
ダウ 四 1

たうど(唐土)
タウド 四 4

慈尊シズン
シズン 四 4

たかし(高)
タカシ 三 3

タカキ 三 3

たがひに(互)
タガヒニ 二 3

タカヒニ 二 3

たがふ(違)
タガフ 三 3

タカヒナムトス 三 3

タカエル 三 3

たから(宝)
タカラ 三 3

タカラ 三 3

たきやう(他經)
タキヤウ 四 4

他經キヤウ 四 4

たぐひ(類)
タグヒ 二 5

タクヒ 二 5

たくみなり(巧)
タクミナリ 八 5

タクミナレトモ 八 5

たじ(他事)
タジ 三 4

他事タジ 三 4

たしやうくわうごふ(多生曠劫)
タシヤウクワウゴフ 五 2

多生曠劫シヤウクワウゴ 五 2

たすけ(助)
タスケ 九 4

タスケ 九 4

ただ(唯)
ただ 十一 四 2

タ 十一 四 2

ただし(但)
ただし 三 一 四 2

三 一 四 2

ただちに(直)
ただちに 九 一 六 2

タ 九 一 六 2

タ 九 一 六 2

たたる(立)
たたる 四 二 四 五

住ヂュウ 四 二 四 五

たちがたし(断難)
たちがたし 六 五

タチカタク 六 五

タチカタク 六 五

ぜんちしき—たはぶれ

タチカタクシテ 六 一

たちす(達)
たちす 七 二

達スルナリ 七 二

たちまちに(忽)
たちまちに 三 二

タチマチニ 三 二

たつ(立)
たつ 二 一 六 2

タテ 二 一 六 2

タテ 二 一 六 2

タテ 二 一 六 2

たつ(断)
たつ 九 3

タム 二 五 5

たづぬ(尋)
たづぬ 二 五 5

タツヌルニ 二 五 5

たてまつる(奉)
たてまつる 九 5

奉事ホウジ 九 5

たとひ(仮)
たとひ 六 三 六 2

タトヒ 六 三 六 2

たとふ(譬)
たとふ 三 3

タトフヘキカ 三 3

疑網ギコウ 三 3

たとへば(譬)
たとへば 六 1

タトヘハ 六 一 九 3

たなごころ(掌)
たなごころ 四 四 四 一 七 2

タナゴコロ 四 四 四 一 七 2

だに(助詞)
だに 七 四 2

タニモ 七 四 2

たね(因)
たね 六 一 一 〇 5

タネ 六 一 一 〇 5

たのしみ(樂)
たのしみ 三 五 四 4

タノシミ 三 五 四 4

たのむ(頼)
たのむ 六 二 4

タノマル 六 二 4

タノミテ 六 二 4

タノミタル 六 二 4

タノムヘシ 六 三 3

タノム 六 三 3

タノム(連体法)
タノム 六 二 2

たはぶる(戲)
たはぶる 六 二 2

タハフルハ 六 二 2

たはぶれ(戲)
たはぶれ 六 二 2

タハブレ 六 二 2

忠節 チウセツ 聖1

ちうてんぢく (中天竺)

慈尊ノ下生ヲ期シテ四シ四シ

ぢかい (持戒) ↓ふせぢかい

ぢかづく (近)

チカツキ 聖5

ちかふ (誓)

チカヒタマヘル 三2

ちから (力)

チカラ 三2

六五三三三三三三三三

六四六九四七四六四

ちぎり (契)

チギリ 二四三

ちしき (知識) ↓ぜんちしき

知識 二五4

ぢねむす (持念)

ぢねムス 四4

ちひさし (小)

小報 六1

チキヤクワホウトイフコトナリ

ぢほう (治方)

治方 六3

ぢやくす (著)

著シ・ナカラ 五3

ぢよくせ (濁世)

濁世 三2 聖4

ちる (散)

散乱 聖2

つ (助動詞)

テム 四1

テシ 四4

ツヘシ 五五五五五五

ツ 一〇4

つかふ (仕)

奉事 九5

ツカヘタラムト 四1

つぎに (次)

順次生 八1

ツキニ 三三

三三三三三三三三三三

ぢな (綱)

ツナ 七五三三三三三三

つく (就・付)

ツキテ 三三三三三三

つく (尽)

ツキサル 二二五

つくす (尽)

ツクスヘキ 聖4 六九4

つくる (作)

ツクリタル 二七三

つとむ (勤)

ツトメシテ 四三

つとむル (連体法)

ツトメテ 三三

つゆ (露)

ツヨクハ 七五

つよし (強)

ツヨクシテ 三三

つよ (積)

ツミテ 二一

つもる (積)

ツモレルコト 六1

つね (常)

ツネニ 六二

つねに (常)

ツネニ 六二

つみ (罪)

ツミ 七四七五

不備破戒罪根深

除八十億劫 六二

つむ (積)

ツミテ 二一

つもる (積)

ツモレルコト 六1

つゆ (露)

ツヨクハ 七五

つよし (強)

ツヨクシテ 三三

つよ (積)

ツミテ 二一

つもる (積)

ツモレルコト 六1

つゆ (露)

ツヨクハ 七五

つらつら(熟)

ツラ、 一六一

て

て(助詞) ↓きはめて

テ 二一 二一 三 五 四 三

四 四 五 二 七 一 八 一

八 二 八 三 〇 三 十 二

三 四 五 一 五 七 二 五 三

五 五 七 四 七 四 七 四

六 二 六 三 六 四 九 二

〇 四 二 四 三 五 五 一

三 六 五 七 四 三 四 三 四

三 二 三 四 三 三 七 二

三 元 一 九 四 四 〇 一 四 五

四 一 四 二 四 四 四 四 四

四 四 三 四 四 一 四 四 四

四 七 四 七 五 四 三 三 五 五

五 〇 一 五 二 五 一 五 九 三

五 九 四 六 〇 二 六 〇 三 六 四

六 〇 四 六 一 六 一 六 一 六 一

六 四 二 六 四 六 一 六 三

六 四 七 二 七 二 六 六 二

七 〇 一 七 二 七 三 七 五

七 五 七 一 七 四 七 四

七 四 七 二 七 一 七 一

七 六 七 五 〇 三 〇 四

〇 四 〇 五 〇 二 〇 三 四

〇 七 二 〇 六 〇 八 五 九 四

〇 二 〇 九 四 〇 五 九 三

九 二 一 九 三 三 九 四 四

一 〇 一 三 二 〇 七 三 〇 七 四

一 〇 八 一 一 〇 八 五 二 〇 一

一 一 一 一 二 三 一 二 三 四

一 一 五 二

一 七 五

一 四 一 四 五 二 〇 六 二 一 〇 六 三

霊地 レイチ
スクレテヨキコロトイフ
スイシムクフ

随心供佛 ズイシンキョフ
コ、ロニシタカヒテホトケハクヤウスイフ

て(手) 七 四 七 一

テ 七 四 七 一

で(助詞) 四 四

ナサテ 四 四

てらす(照)

テラサ・サル 七 二

てん(天) ↓さむがいてん

てんくわうてうろ(電光朝露)

電光朝露 デンクワウチウロ

てんじやうにんげん(天上人間)

てんぢ(天地)

天上人間 テンシヤウニョウケン

てんぢ(天地) カミサマカチノチノチナリヒトトムマルトライフ

てんぢく(天竺) ↓ちうてん

ぢく

と

と(助詞)

ト 一 五 二 四 三 一

七 五 七 五 八 三 八 五

九 四 〇 四 一 四 土 三

十 三 一 十 三 十 四 一 十 一

十 五 五 三 六 一 六 三

六 四 〇 四 三 二 二 四

三 五 三 二 三 三 三 五

三 五 三 二 三 二 三 二

三 四 四 三 五 三 六 一

三 六 二 七 三 七 五 〇 三

三 一 三 二 三 三 三 五

三 五 三 二 三 二 三 三

三 四 一 五 三 三 三 五 四

三 二 七 三 六 三 五 九 四

四 〇 二 四 一 四 三 四 三 三

四 四 一 四 四 二 四 四 三

四 五 五 四 五 四 七 一 四 七 二

四 七 三 五 〇 一 五 四 一 五 三

五 五 五 五 三 五 三 五 二

五 七 三 五 三 五 九 四 〇 二

六 〇 五 六 一 一 六 一 三 六 五

六 三 三 六 四 六 三 五 六 五

六 四 三 五 二 六 四 六 七 三

六 五 六 一 七 一 〇 〇 二

七 二 七 一 四 七 二 五 三

七 五 五 七 三 六 一 六 四

七 六 四 九 一 七 三 七 九 四

七 九 四 八 一 八 四 八 一 一

八 二 八 二 五 八 五 八 四 一

八四二八四三六五4八六3
 八4八43六2六5
 六5三1六2六5
 六2六1六4六5
 六5二1二3
 一〇1一〇三5一四1
 一〇2一〇五2一五3
 一〇五1〇六3一〇六5
 一〇71一〇72一〇72
 一〇74一〇75一〇八1
 一〇九2一〇九3一〇九4
 一〇九5一〇一〇2
 一一〇3一一〇4一一1
 一一5一一1一一3
 一一5一一2一一3
 一二四一二四一二四5
 一二五二一二五4
 一二六二一二六3
 一二三
 一三四
 一三五
 一四四
 一四五
 一五六
 一五七
 一五八
 一五九
 一六〇
 一六一
 一六二
 一六三
 一六四
 一六五
 一六六
 一六七
 一六八
 一六九
 一七〇
 一七一
 一七二
 一七三
 一七四
 一七五
 一七六
 一七七
 一七八
 一七九
 一八〇
 一八一
 一八二
 一八三
 一八四
 一八五
 一八六
 一八七
 一八八
 一八九
 一九〇
 一九一
 一九二
 一九三
 一九四
 一九五
 一九六
 一九七
 一九八
 一九九
 二〇〇

『唯信鈔』総索引稿

小報 六一
 速證 六二
 理 七四
 順次生 八一
 乃至 八二
 順 九一
 自餘ノ願 九四
 建立 九三
 微妙嚴淨 一〇三
 稱揚セラレムト 一〇二
 弘深 一〇二
 隨心供佛 一〇五
 百法明門 一〇一
 即往安樂 一〇一
 散亂増 一〇二

つらつら——とげがたし

睡眠増 一〇三
 必生彼國 一〇一
 即不得生 一〇三
 放逸 一〇二
 不離 一〇二
 不離 一〇三
 不簡破戒罪根深 一〇二
 過現三業 一〇五
 過現三業 一〇五
 於念中・除八十億劫 一〇四
 後生 一〇四
 宿善 一〇三
 善友 一〇二
 作 一〇三
 土 (土) 一〇三
 とが (咎) 一〇一
 とが (時) 一〇二
 乃至 一〇二
 トキ 一〇四
 時處 一〇五
 尋常 一〇三
 とく (説) 一〇一
 トクニ 一〇一
 トケリ 一〇一
 とぐ (遂) ↓とげがたし 一〇一
 トケサルニ 一〇五
 トク 一〇四
 とくしち (得失) 一〇一
 得失 一〇一
 どくじゆだいじよう (讀誦大乗) 一〇一
 讀誦大乗 一〇三
 とげがたし (遂難) 一〇五
 トケ・カクシ 一〇五

とこしなへ(常)

トコシナヘニ 六三

ところ(地・所)

トコ 五四

靈山 五四

靈地 五四

トコロ 六三六四七五

十二 五三六四七五

時處 一〇〇一

とし(速)

速證 六二

とそち(兜率)

トソチ 四四

となふ(唱・称)

トナエム 四四

トナエハ 三二

トナエテ 三二

トナエ 三二

トナエ 三二

トナエ 三二

トナフヘシ 五三 五四 六二

トナフトモ 二二

トナフルハ 三三

トナフルニ 六四

トナフル(連体法) 五三

口稱 六二

とはちじぶおくこふ(十八十億劫)

念中・除八十億劫 六二

念中・除八十億劫 六二

とほし(遠)

トオク 五一

トオキニヨリ 七三

トオキ人 三三

とも(助詞)

トモ 三二 六四 六五

六五 六六 六七

六三 六四 六五

二二

とも(友)

善友 二二

ども(助詞) ↓しかはあれど

も 三二

トモ 三二

六二 六三 六四

七二 七三 七四

ともがら(輩)

トモカラ 二二 三三 三六

ともに(共)

トモニ 二二 三三 三六

トモニ(兼)

とりつく(取付)

トリツカセテ 三二

とる(取) ↓えらびとる

トラムト(兼) 二二

トラムト(兼) 三二

布施忍辱 二二

布施忍辱 二二

トラス 六二

布施持戒 三二

トラスハ 三二

トリテ 六二 六三

トルヘシ 三二

な(名)

芭蕉 三二

ナ 三二

ないし(乃至)

乃至 二二

ないし(乃至)

乃至一念 二二

ないし(乃至)

乃至十念(兼)

念心中
念ムネノナカニトハチシフオウコフソノミヲ
ケストイフナリ

ながら (助詞)

ナカラ 三二一六四

ながる (流) 四一四四四四二六三

流転生死

ルチンシヤシ
五二

なし (無)
オカレリシムマレシマルナリ

放逸無慚
ハチナシ
六〇五

ナシ 六三三六三六四六四

ナキ 六二六六一空四三三

ナケレハ 六五

ナケレトモ 六二

ナカレ 三二

なす (為)

ナサテ 四四

ナサムカ 二四一

ナシテ 六五

ナス 一〇三

なずらふ (進)

ナスラエテ 六六四三二六四

なづく (名付)

ナツケテ 五三

ナツク 七四三二二二三三三

なに (何)

ナニ 六五三三三三三

なにびと (何人)
六三六五二〇一

ナニ人 三三

なほ (猶)

ナホ 六三三六四

なほし (猶)

ナホシ 四四四二七二九一

なみま (波間)

ナミマ 三三

なむ (管)

ナメ 六九一

ならひ (慣)

ナラヒ 六七五

ならぶ (並)

ナラフ 六七五

ナラヘムコト 四四

ナラヘタラムカ 九五

ナラヘ 三三

ナラヘテ 四一

なり (助動詞) ↓あきらかな

なり・あながちなり・あらは

なり・おほきなり・おろそ

かなり・しづかなり・たく

みなり・ただちに・たへな

り・つぎに・つねに・はる

かなり・ひとすぢなり・ひ

めもすなり・まことに・ま

れなり

ナラムト 一二八三

ナラハ 五二五三

ナラスハ 五二六二

ナラネットモ 五三

ナリ 一四二二二二二二二

ナリ 八四九三二四三二

ナリ 三三三三三三三三三

三六一六四元二四二

四〇五四四四四四四

四三三三三三三三三

四六二六三三三三三

四九二六二二二二二

五二二二二二二二二

五五二二二二二二二

五八二二二二二二二

六一二二二二二二二

六四二二二二二二二

六七二二二二二二二

七〇二二二二二二二

七三二二二二二二二

七六二二二二二二二

七九二二二二二二二

八二二二二二二二二

八五二二二二二二二

八八二二二二二二二

九一二二二二二二二

九四二二二二二二二

ナリタマハサリシ 十四 3

ナリナムストテ 六〇 2

ナリヌレハ 八六 3

ナリテ 一一五 2

大覺タイカク 一一三 3

ナルヘシタイニチニヨライトナルナリ 六五 5

ナルコト 一〇一 1

なんぎやうだう(難行道)

難行道ナンギヤウダウ 三〇 5

難行道ナンギヤウダウ 三一 1

難行道ナンギヤウダウ 三三 三 2

に

に(助詞)

一 三 一 四 一 四 二 一

二 三 二 四 二 五 三 二

三 三 三 三 三 四 三 五

三 五 四 一 五 三 六 三

七 三 七 五 八 一 八 二

八 二 八 三 八 五 九 一

九 二 九 三 九 四 九 五

〇 三 〇 五 一 一 三 三

一 四 一 二 一 三 三 三 一

一 三 一 三 二 二 三 三 三 五

一 三 五 四 一 四 三 一 四 四

六 二 六 四 六 六 六 五

九 四 九 五 〇 二 二 三

二 四 二 五 三 五 二 四 二

三 五 二 三 二 六 一 六 三

六 四 七 三 七 四 六 一

八 四 二 九 三 〇 四 〇 五

三 二 三 四 三 四 三 三 一

三 一 三 二 三 三 四 三 四

三 五 三 五 三 一 三 三 三

三 四 三 六 一 六 四 六 一

九 四 四 〇 一 四 〇 二 四 四

四 〇 五 四 二 四 一 二 四 三

四 一 四 四 五 三 五 三 一

四 二 四 三 三 四 四 三 五

四 四 三 四 五 四 五 四 一

四 四 二 四 二 四 六 三 四 六 四

四 七 二 四 七 四 九 二 四 九 四

五 〇 一 五 四 五 〇 五 五 五

五 二 五 五 五 五 四 五 五 五

五 四 二 五 四 四 五 四 五 四 四

五 一 五 一 五 一 五 一 五 一

五 八 一 五 八 二 五 八 三 五 八 四

五 五 五 一 五 一 五 三 〇 二

六 三 〇 四 六 一 五 六 一 五

六 五 六 二 六 三 六 三 六 二

六 四 六 四 六 五 六 五 六 五

六 五 六 一 六 四 六 二

六 七 四 七 五 六 六 六 四 六 四

六 九 二 〇 三 〇 三 〇 三 〇 四

七 〇 五 七 一 七 三 七 三 七 四

七 五 七 一 七 二 七 三 七 二

七 五 七 四 一 七 四 二 七 四 五

七 一 七 一 七 二 七 二 七 二

七 三 七 一 七 二 七 二 七 四

七 九 二 〇 一 〇 三 〇 三 〇 四

八 一 八 一 八 二 八 三 八 二

八 四 八 五 二 八 六 一 八 六 四

八 七 二 八 七 三 八 七 三 八 七 五

八 八 五 八 八 五 八 九 一 八 九 一

八 〇 三 〇 五 九 一 九 一 三

九 一 五 九 一 五 九 一 九 二 二

九 二 九 二 五 九 二 五 九 一

九 三 五 四 二 九 四 四 九 四 二

九 五 四 五 五 六 二 九 六 四

九 七 四 九 一 九 八 三

一〇〇 二 一〇〇 三 一〇 三

一〇 四 一〇 三 二 一〇 三 二

一〇 三 四 一〇 三 一 一〇 四 四

一〇 四 五 一〇 五 一 一〇 六 四

一〇 六 五 一〇 七 一 一〇 七 四

一〇 九 二 一〇 三 一 一〇 五

一一 一 一一 五 一一 四 二

一一 四 五 一一 五 二 一一 五 四

一一 二 一 一一 二 一一 一 二

一一 一 一 一一 一 一一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

布施セ

一〇一

八五

布施セ

三三

三五

布施セ

三三

三五

隨心ズイシン

三〇四

二七四

即往ソクワウ

三〇一

二七四

具三心者クニサンシャ

三〇一

二七四

放逸ホウイツ

三〇二

二七四

不得外現フツトクゲン

三〇二

二七四

内懷ナイケ

三〇三

二七四

流転リウテン

三〇三

二七四

過現カクゲン

三〇五

二七四

念念中ネンネンチュウ

三〇四

二七四

口稱クチウ

三〇四

二七四

疑網ギヤウ

三〇一

二七四

癡闇チヤン

三〇二

二七四

フルキヤウ・クシウシヨウミヤウカイトク
普流行フクキヤウ・但有稱ツツシヨウ名皆得ナナナミナミナミ

往ウ・觀カン音勢オンセイ至シ自來迎ジライイカク 三〇一

にる(似)

ニタリ 六三六二

ニタレトモ 七〇一

ニルヘカラス 三〇四

にん(人) ↓ひやくせん(人)にん

にんが(人界)い 三〇五

にんが(人界)い 三〇五

にんげん(人間) ↓てんじや

うにんげん 三〇五

にんでん(人天) 三〇五

にんにく(忍辱) ↓ふせにん

にん 三〇五

にんにく(忍辱) ↓ふせにん

下至十声若不生者不取正覺(下至十聲若不生者不取正覺)

若我成佛(若我成佛)・十方衆生(十方衆生)・稱

我名号(我名号)・下至十聲(下至十聲)・若不

生者(生者)・不取正覺(不取正覺) 三〇四

にやく(若男)なむ(若女)にやく(若男)によ(若女)

若女(若女) 三〇一

若男(若男)若女(若女) 三〇一

にやく(若男)によ(若女) 三〇一

なむ(若男)にやく(若女)によ(若女)

にやく(若男)によ(若女) 三〇一

不能念(不能念) 三〇四

汝若不能念(汝若不能念) 三〇四

によらい(如来) ↓あみだに

フルキヤウ・クシウシヨウミヤウカイトク
普流行フクキヤウ・但有稱ツツシヨウ名皆得ナナナミナミナミ

往ウ・觀カン音勢オンセイ至シ自來迎ジライイカク 三〇一

にる(似)

ニタリ 六三六二

ニタレトモ 七〇一

ニルヘカラス 三〇四

にん(人) ↓ひやくせん(人)にん

にんが(人界)い 三〇五

にんが(人界)い 三〇五

にんげん(人間) ↓てんじや

うにんげん 三〇五

にんでん(人天) 三〇五

にんにく(忍辱) ↓ふせにん

外相 <small>ウヱノフルマイ</small>	五 4
於念中 <small>オネムネナリ</small>	六 4
除八十億劫 <small>チヨハチシヤクカニ</small>	六 4
尋常 <small>シム シヤウ</small>	六 3
百苦 <small>ヒヤクク</small>	六 4
火車相現 <small>カワシヤバクシヤク</small>	九 2
後生 <small>ノチノシヤウ</small>	九 4
妄見 <small>マウケン</small>	七 1
宿善 <small>シヤウセン</small>	一〇 3
癡闇 <small>チヤクアン</small>	一〇 2
安居院法印 <small>アノキヤウニマツエルナリ</small>	二七 3
聖覚 <small>ノルサツク</small>	二七 3
愚禿積親鸞 <small>ノルサツク</small>	二八 1
のこり <small>(余)</small>	
自餘 <small>シヨク</small>	六 4
願 <small>ノクワン</small>	六 4
のぞみがたし <small>(望難)</small>	

のぞみ・カタシ	三 4
のぞむ <small>(望)</small>	
ノソママヤ	七 2
ノソミ	四 5
ノソム	六 1
ノソムトコロ	六 4
のたまはく <small>(宣)</small>	
ノタマハク	四 1
のたまふ <small>(宣)</small>	
ノタマヘリ	七 5
のち <small>(後)</small>	
ノチ	四 4 六 2 六 5
のちのち <small>(後後)</small>	
後佛 <small>ノチノブツ</small>	五 1
後生 <small>ノチノシヤウ</small>	五 4
のぶ <small>(述)</small>	
ノヘムト	六 2
ノヘタリ	七 4
ノヘタマフ	六 4
ノフヘカラス	七 5

ノフルコト	二 三 4
のぶ <small>(延)</small> <small>(上一段)</small>	
ノヒナム	六 3
ノフヘシ	六 2
のぶ <small>(延)</small> <small>(下二段)</small>	
ノヘテ	七 2 七 1
のぼす <small>(昇)</small> <small>↓ひきのぼす</small>	
のぼる <small>(昇)</small>	
ノホラムト	二 4
ノホルコト	七 3
のる <small>(乗)</small>	七 5 七 3 七 4
ノリナカラ	三 1
ノリテ	七 2
は <small>(助詞)</small> <small>↓しかはあれども</small>	
ハ	一 4 一 4 一 5 二 3
二 5 四 1 四 2 七 5	
八 4 九 2 九 3 九 4	
一〇 5 十一 2 十一 3 十一 5	
十二 1 十二 4 十二 五 十二 2	

十四 4 十六 4 二 1 三 2	
三 4 三 1 三 3 六 2	
三 1 三 2 三 3 三 5	
三 2 三 3 三 5 四 1	
三 3 三 1 三 2 七 4	
三 1 三 3 三 5 四 2	
四 3 四 3 四 3 四 3	
四 4 四 3 四 2 四 3	
四 4 四 1 五 5 五 1	
五 3 五 2 五 4 五 4	
五 1 七 3 六 2 六 3	
六 4 六 5 五 1 六 1	
六 1 六 1 五 2 六 4 五 5	
六 4 六 5 六 2 六 1	
六 1 六 4 六 4 六 1	
六 六 2 七 四 3 七 四 七 2	
七 3 七 1 八 1 八 3	
八 四 2 八 五 1 八 五 3 八 五 4	
八 六 1 八 六 3 八 六 八 1	
八 九 3 九 1 九 五 2 九 2	
九 3 九 4 九 2 九 3	
九 4 九 5 一〇 2 一〇 1	

3 103 3 103 4 103

八六八八六九三六八三

シムシヤク
ハカシウロコママシロナリ(巻)

六二

↓とはちじふおくごふ
念念中・除八十億劫
念念中・除八十億劫
念念中・除八十億劫
念念中・除八十億劫

1 103 3 103 4 103

六〇二六四四一六六三

はかり(計)

六二

はちぼさち(八菩薩)
ハチホサチ

3 104 4 104 2 104

九五二〇二二二二

ハカリ

九二

ハ菩薩

2 104 4 103 2 104

一三二四二四五二五

はかる(測)

一〇三

はづ(辱)
ハズ

4 105 2 103 1 103

五〇四二二〇二

ハカリシリヌ

一〇四

八菩薩

3 105 2 103 1 103

六二六三九五五五

はげむ(励)

一〇二

はな(花)
ハナ

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はじめて(始)

二二

はなはだ(甚)
ハナハダ

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハケミテ

二二

はなる(離)
ハナレムトス

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハケムナリ

二二

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハシメテ

六四

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はせう(芭蕉)

六五

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はぢ(慚)

六五

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

放逸(無)

六五

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハチ

六四

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はちかい(八戒)

六一

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハチがまし(恥)

六一

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハチカマシキコト

六三

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はちじふおくごふ(八十億劫)

六三

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はらぐろし(腹黒)

六二

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

ハラクロカルマシク

六二

ハナレムト

六二六三九五五五

六二六三九五五五

はからふ(計)

六二

ハナレムト

はるかなり (蓬)

四三 四三

ハルカニ

多生 曠 丸

ばんどく (盤特)

盤特

二六三

ホトケノミシナリクテノヒトナリキ

ひ

ひ (火) ↓ひのくるま

ひがごと (假事)

ヒカコト

二六二

ひきのぼす (引上)

ヒキ・ノホセムト

二五二

ひく (引)

ヒカル

二五二

ヒカハ

二六三

ヒク

二六三

ヒク人

二五二

ヒクナリ

二五四

びく (比丘) ↓ほふぶちうびく

ひくらし (日暮)

ヒクラシ

二五一

ひげす (卑下)

卑下シ

二七五

ひごんひじち (非権非実)

非権非實

二九一

ひと (人)

人

三三四一 元二

三五 六五 壹一 壹一

〇一 〇六 〇四 〇五 〇一

一〇 二 〇六 二 二 二 一

二四 五

元三 四三 三 四三 四三

四四 四 壹一 五 一 壹三

四二 四 四 六 七 三 三 二

三 四 三 三 七 四 四 六 五

六 五 一 六 六 三 八 七 五 四 三

一〇 七 四 二 三 五 二 五 一

天上人

五五

布施

二〇一

布施

三三三

盤特

二六三

不簡破戒罪根深

不簡破戒罪根深

二七二

不簡破戒罪根深

不簡破戒罪根深

二七二

ひとし (等)

ひとし

二四一

ひとすぢに (一筋)

ひとすぢに

二四二

ひとつ (一)

ひとつ

二四一

ひとへに (偏)

ひとへに

二五二

ヒトエニ

二五二

ひのくるま (火車)

火車相現シ

二九二

ひふちいんちうりうぐせいも

んみやうねむがそうかうらい

ふけんびんぐしやうふくるふ

けんげちよかうさいふけんた

もんぢじやうかいふけんはか

いざいこんじむたんしゑしむ

たねむぶちのうりやうぐわり

やくへんじやうこむ (彼佛因

中立弘誓聞名念我惣迎來不簡

貧窮將富貴不簡下智與高才不

簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深

但使廻心多念佛能令瓦礫變成

金)

彼佛因中立弘誓聞名念我

惣迎來不簡貧窮將富貴

不簡下智與高才不簡多聞

持淨戒不簡破戒罪根深

但使廻心多念佛能令瓦

礫變成金

二九四

ひめもすに (終)

ヒメモスニ

二四一

ひやく (百)

ひやく

二四三 四三

ひやくく (百苦)

ひやく

二六四

ひやくせんにな (百千人)

百千入 百五

深重 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

ひやくほふみやうもん(百法)

フカシ フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

明門

理 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

百法明門

深重 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

ひらく(開)

弘深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

速證

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

ひるがへす(翻)

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

ひろし(広)

伏シカクシ フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

ヒロク

不孝 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

弘深

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

ふかし(深)

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

フカク

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

五五

不簡破戒罪根深 フカクオモキ 百五

不信 フタツ 一三

フタツ 七五九一九三

佛道 三〇四

佛道 三〇五

佛道 二五三

佛智・不思議 三六一

佛智・不思議 三六一

佛智・無邊 三三三

佛智・無邊 三三三

佛菩薩 三〇五

佛菩薩 三〇五

佛力 三〇三

佛力 三〇三

佛力・無窮 三〇二

佛力・無窮 三〇二

ふとくぐるげんげんせんしや

うじんしさうないゑこけ (不得外現賢善精進之相内懷虛假)

不得外現賢善精進之相

内懷虛假

ふね (船) 三〇二

ふね (船) 三〇二

フネ 三〇一

ふみ(文) 三〇一

ふも(父母) ↓けうやうぶも

父母 九四

ふる(觸) 九四

ふる(觸) 九四

ふるさと (古郷) 四四

ふるさと (古郷) 四四

ふるまひ (振舞) 三〇二

ふるまひ (振舞) 三〇二

ふるまふ (振舞) 三〇二

ふるまふ (振舞) 三〇二

放逸 (ホシキマニフルマウトイフナリオモフサマナ)

放逸 (ホシキマニフルマウトイフナリオモフサマナ)

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

べし(助動詞) 三〇二

へカラス 三〇二

三〇四 三〇五 三〇六

三〇四 三〇五 三〇六

べちいん (別因) 一〇一 二二二

べちいん (別因) 一〇一 二二二

へんじゆ (偏数) 三〇三 三〇四

へんじゆ (偏数) 三〇三 三〇四

ほう (報) 三〇一 三〇二 三〇三 三〇四 三〇五

善提 ホケ 二四四
ほだいしむ (菩提心) ホケ 二四四

菩提心 ホケ 二四四
ほふくゑきやう (法華經) ホケ 二四四

ほちす (発) ホケ 二四四
ほふごうびく (法蔵比丘) ホケ 二四四

發スルナリ ホケ 二四四
法蔵比丘 ホケ 二四四

ほど (程) ホケ 二四四
ほふもん (法文) ホケ 二四四

ホト ホケ 二四四
ほむ (譽) ホケ 二四四

ほとけ (佛) ↓あみだほとけ ホケ 二四四
義理 ホケ 二四四

佛 ホケ 二四四
ホメラレムト ホケ 二四四

十歯 二四四
ホメラレテ ホケ 二四四

三三 一六二 二七四
ホメ (中止法) ホケ 二四四

六五 六四 六五 六五
ほんい (本意) ホケ 二四四

九四 一〇七三
本意 ホケ 二四四

コフチ 二七四
ほんぐわん (本願) ホケ 二四四

後佛ノ出世 ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

盤特 ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

隨心供佛 ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

ほふ (法) ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

百法明門 ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

ほふいん (法印) ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

法印 ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

ほふくゑ (法華) ホケ 二四四
本願 ホケ 二四四

ほんごふ (本業) ホケ 二四四
ぼむぶ (凡夫) ホケ 二四四

本業 ホケ 二四四
凡夫 ホケ 二四四

ほんじしやかそんひもみだぶ ホケ 二四四
ぼむぶくわうごふ (凡夫曠劫) ホケ 二四四

ちさへんくわんぜおむうへん ホケ 二四四
凡夫・曠劫 ホケ 二四四

だいせいししやうじやうじやうだい ホケ 二四四
[ま]

かいしゆほふかいさむほうか ホケ 二四四
ま (眼) ↓まのあたり ホケ 二四四

いししようみやういちしむねむ ホケ 二四四
まいにち (毎日) ホケ 二四四

あいみんぐちやうこ (本師釋 ホケ 二四四
毎日 ホケ 二四四

迦尊悲母弥陀佛左邊觀世音右 ホケ 二四四
まうく (設) ホケ 二四四

邊大勢至清淨大海衆法界三寶 ホケ 二四四
まうく (設) ホケ 二四四

海證明一心念哀愍共聽許) ホケ 二四四
まうく (設) ホケ 二四四

本師釋迦尊・悲母弥陀佛・ ホケ 二四四
まうけん (妄見) ホケ 二四四

左邊觀世音・右邊大勢至・ ホケ 二四四
まうけん (妄見) ホケ 二四四

清淨大海衆・法界三寶 ホケ 二四四
まうけん (妄見) ホケ 二四四

海・證明一心念哀愍共 ホケ 二四四
まうけん (妄見) ホケ 二四四

聽許 ホケ 二四四
まうけん (妄見) ホケ 二四四

ほんぞん (本尊) ホケ 二四四
マフサムニハ ホケ 二四四

本尊 ホケ 二四四
マフシキ ホケ 二四四

ぼむなう (煩惱) ホケ 二四四
マフシタマハク ホケ 二四四

煩惱 ホケ 二四四
マフシテ ホケ 二四四

マフスヘシ ホケ 二四四
マフスヘキナリ ホケ 二四四

まかい (魔界)

マカクイ 魔界 二〇八 四

まこと (実)

マコトノ 実一 実五 巻二

まことなり (実)

マコトナラスハ 実二

マコトニ 三 一

六 一七 二八 五 六 一

吾 五 六 一 六 六 五

二〇五 二〇六 四 二〇二

マコトナレハ 三 三

まさし (正)

マサシキ 四 二

まさし (将)

マサニ 二 四 二

まさる (勝)

マサルオトル 四 一

勝劣

マサレリ 一〇 三

まし (助動詞)

マシク 三 二

ましふ (交)

マシキ 六 四

マシエサルナリ

マシエム 三 六 四

まします (坐)

マシトキ 七 四 四

霊山

マシマスト 五 四

ますます (増増)

マスツ 七 三 二 三

また (又)

マタ 六 四 九 一 三 五 三 四

四 三 四 三 四 七 二 巻 二

四 二 三 四 六 五 一 四 三

二 〇 二 〇 二 二 二 二

またく (全)

マタク 三 三

まちせ (末世)

マチセ 一 〇 六 五

まちだい (末代)

マチダイ 八 四

まちほふ (末法)

マチホフ 三 二

末法

まつ (待)

マタム 五 二

マチテ 五 二

マツヘシ 三 二 五 一

マツコト 七 四

まづ (先)

マツ 三 五 一 五 一

三 四 七 三 七 五 一 〇 六 一

まつり (祭)

マツリ 六 九 二

まつる (祭)

マツリ 六 九 五

まどふ (迷)

マドフ 六 三

二 五 四

五 三

二 〇 二

二 〇 二

二 〇 二

六 三

六 三

マヌカレ

まぬく (招)

マネカムトス 六 〇 五

まのあたり (眼当)

マノアタリ 三 三 七 四

まへ (前)

マヘ 二 二 四 四

まま (儘) ↓ありのまま・ほ

しきまま

まれなり (稀)

マレナリ 三 三

まゐる (参)

マイリテ 七 四

み

み (身) ↓わがみ

身 三 七 一 六 三

ミ 六 三 六 一 七 一

七 五 三 六 六 四 七 三

七 五 六 九 一 六 二 九 三

即身 四 一

ム 五五 五二 五二 二五五
ムカシ 十四三 五三

ムニ 一三 四五 四二
宿善 ムカシノセントイフ 一〇三

ムヤ 四四 四七 四七 二
ムカハ 吾四

ムカフヘシ 吾五
ムカハ 吾四

ムカふ(迎) (四段) 吾四
ムカハ 吾四

ムカふ(迎) (下二段) 吾四
ムカハ 吾四

ムカヘタマハムト 六九
むぐ(无窮) ↓ぶちりきむぐ 六九

ムカ 六九 二四 一
むさぼる(貧) 六九

ムガ 三〇 一
むさぼる(貧) 六九

ムラ 二一 二四 二 二四 五
慳貧破戒 ケムトムカイ 三三 一

ム(連体法) 三六 四 〇五
むざむ(无慚) ↓はういちむ 三三 一

ムシロ(寧) 三六 四 〇五
むざむ(无慚) ↓はういちむ 三三 一

ムシロ 三六 四 〇五
むざむ(无慚) ↓はういちむ 三三 一

ムナシキニ 六三

むね(旨) 六三

ムネ 二五 三三

むねと(旨) 二五 三三

ムネト 三三 四

むへん(无邊) ↓ぶちちむへん 三三 四

むまる(生) 三三 四

順次生 シヨクシヤ 八 一

ムマレス 三三 三

即不得生 シヤウ 三三 三

ムマレム 三三 三

流轉生死 ル テン シヤウ 五 二

ムマレテ 八 二

ムマレ 三三 一 四 四

多生 シヤウ 五 二

オホクヒクムマル オホクヒクムマル 五 二

ムマルヘカラス 三三 二

ムマルト 三三 二

必生彼國 ヒツシヤクニ 三三 一

不簡破戒罪根深 フケンハ カイサイコンシム 七 二

ムマルヘキヤ 三三 一

ムマルヘシ 二四 二

人間 ヒトノムマルトヲイフ 六 一

必得往生也 ヒツトクワシヤウ 三三 二

ムマルトコト 三三 四 六 四

むまればたし(生難) 三三 二

ムマレ・カタクハ 三三 二

むりやう(无量) 三三 三

無量 リヤウ 三三 三

むろ(无漏) 三三 三

无漏 三三 三

めいしふ(迷執) 二五 四

迷執 メイシフ 二五 四

めいよ(名譽) 二六 四

名譽 メイヨ 二六 四

めう(妙) 二七 五

妙 メイウ 二七 五

めうぎやう(妙行) 二七 五

妙行 メイウギヤウ 二七 五

めうぎやう(妙行) 二七 五

メクラシテ 七1〇3六1

若少一心 五3

もんく(文句) 一三三

めぐる(廻)

もちめる(用)

具心者

もんく(文句)

輪廻

モチキス

五3

もの(物)

五1

や

輪廻

モチテ

五5

布施忍辱

一〇1

めちす(滅)

もて(以)

二七5

もはら(専)

二二1

滅スルハ

モチテ

三5

布施持戒

三5

や(助詞) ↓ いはむや

も

モチナシ

五4

もる(漏)

五3

オヤ

も(助詞)

もてなす(持成)

五4

もレム

二3

ラヤ

モ

もと(本・元) ↓ みもと

五4

モレナムトス

三1

ヤハ

四2 五4 五2 五1

もと(本・元) ↓ みもと

五4

もる(漏)

五3

オヤ

五2 七3 空4 九1

もと(本・元) ↓ みもと

五4

もレム

二3

ラヤ

一〇2 一〇〇3 一〇〇5

もと(本・元) ↓ みもと

五4

もレム

二3

ラヤ

オモ

もとむ(求)

五4

もろもろ(諸語)

三1

ヤウ

三5 五元2 四4 四5

もとむ(求)

五4

もろもろ(諸語)

三1

ヤウ

三5 五5 五4 五4

もとメムカ

五5

もレム

三1

ヤウ

〇4 五4 六1 六2

もとメムカ

五5

もレム

三1

ヤウ

六九1 六九2 六九4

もとメムカ

五5

もレム

三1

ヤウ

十4 四3 六3

もの(者)

五4

もん(門)

三1

ヤウ

六九2 空4 七3 九5

もの(者)

五4

もん(門)

三1

ヤウ

六二八三4

七2

やぶる(破) 二四三

不^{カイヤブリタルヒト}簡^カ破^カ戒^カ 二二

やま(山) ユルク 七三

ヤマ ムス 三六三

やまひ(病) ユハ 六五十一

ヤマヒ 七二六二八六 十三三十一五五六五

やみ(闇) 六一三二二六三 六三三二二五三三三

癡^チ闇^カ 一〇二

やむ(止) 七七一七三七一五 一〇二二〇三〇五

ヤマハ 四五

やむ(止) 二八四 一〇七一三二五

ヤメツ ユエ 十三

ゆ

よ

ゆいしんせう(唯信鈔) よ(余) 三三四五五

唯信鈔 一 餘 三三四五五

ゆく(行) よ(世) 三五六七三六五

ユカムカ ヨ 三五五六七三六五

即^{ソク}住^{ジュ}安^{アン}樂^{ラク} 出^{シュツ}世^セ 五

ゆふべ(夕) ヨニイテマフライフ(衆) 五

ユフヘ ヨウ(用) 五二

ゆめ(夢) 八ルカナルヨキハマリナシ

用^{ヨウ} 三

よぎやう(余行) 餘^ヨ行^{キョウ} 三六五

よくよく(良良) ヨク、 三三

よし(良) ヨシ 三三

微^ミ妙^{メウ} 三三

靈^{レイ}地^チ 五

妙^{メウ} 七五

善^{セン}友^{ユウ} 二五

よし(由) ヨシ 二六五

よしなし(由無) ヨシナキナリ 三三

よのなか(世中) ヨノナカ 三三

ヨノ中 三三

よぶち(余仏) ヨブチ 三三

餘^ヨ佛^{ブツ} 四三二

よむ(読) ヨム 四二

ヨママニ 四二

ヨミ 四二

よもすがら(終夜) 四二

ヨモスカラ 四二

より(助詞) 四二

下^ゲ生^{セイ} 四四

ヨリ 四四

よる(依) 四四

ヨラサラムヤ 四四

ヨリテ 三五

ヨリ 三五

ヨリ 三五

ヨリ 三五

ヨリ 三五

ヨリ 三五

ヨルナリ 三三

よる(夜) 三三

ヨル 五三

ラレヌヘシ 三三

書ス寫セ 二六一

臨リム終シユ 〇三

よろし(直)

稱シヨウ揚ヤウ 二五二

ルナリ 二七二

臨リム終シユ 〇三

ヨロシト 六五

稱シヨウ揚ヤウ 二五二

ル 二七三

臨リム終シユ 〇三

よろづ(万)

ラレムト 二六二

ル(連体法) 二〇三

りんヌ(輪廻) 六五

時シヨ處シヨ諸シヨ縁チ

ラレテ 二六五

ルハ 二〇三

輪リン廻ヌ 六五

百ヒヤク法ホフ明メイ門モン

名メイ譽ヨ 二六四

ルモ 二〇三

る(助動詞) 〇四

ヨロツノ

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

よわし(弱)

り(理) 七四

癡チ闌ラン 二〇二

レ 二五

ヨハカラム

理リ 七四

りうじゆぼさち(龍樹菩薩) 二〇三

ルハカ 二五

怯キヤク弱ニヤク

理リ 七四

龍リウ樹ジユ菩ボ薩サチ

ルハカ 二五

らいがう(来迎) ↓さむねむ

り(助動詞) 〇三

りき(力) ↓ふしぎりき

懐エイ 二五

ごねむぶちらいがう

り 五三八

りやうじゆせん(靈鷲山) 五四

るてんしやうじ(流転生死) 五二

来ライ迎イ

り 五三八

りやうぜん(靈山) 五四

流リウ轉テン生シヤウ死シ

らいせ(来世)

り 五三八

靈リウ山セン

るてんす(流転) 五二

来ライ世セ

り 五三八

靈リウ山セン

流リウ轉テンシテ 六三

らうせうぜんあく(老少善悪)

り 五三八

りやくす(略) 二三四

れいち(靈地) 五四

老ラウ少セウ善ゼン悪アク

り 五三八

りやくす(利益) 二三四

れいち(靈地) 五四

老ラウ少セウ善ゼン悪アク

り 五三八

りやくす(利益) 二三四

れいち(靈地) 五四

らる(助動詞)

り 二〇四

りむじゆ(臨終) 二五三

れうち(療治) 六九

らる(助動詞)

り 二〇四

りむじゆ(臨終) 二五三

れうち(療治) 六九

る

ろ(櫓)

ろくこん (六根) 三三1

ろくだう (六道) 二5

ろくろ (陸路) 六3

流(流) 六3

陸路 三1

わ

わうじやう (往生) ↓しよぎ

やうわうじやう・ねむぶち

わうじやう 一〇4十二

往生 一〇4十二

往生 一〇4十二

往生 一〇4十二

わうじやうごくらく (往生極樂)

往生極樂 二四四4

わうじやうしがたし (往生難)

往生シ・カタシト 二二〇2

わうじやうじやうど (往生淨土) 二〇62

往生淨土 二〇62

往生セムト 二〇3

往生セムト 二〇3

往生セムト 二〇3

往生スヘシト 二〇5

往生スト 二〇3

往生スルナリ 二〇3

往生スル (連体法) 二〇3

わが (我) 二〇5

ワカ 二〇5

わかし (若) 二〇5

若男 二〇5

若女 二〇5

若男若女 二〇5

わがみ (我身) 二〇5

ワカミ 二〇5

卑下シ 二〇5

わかる (分) 九二三5

ワカレタリ 九二三5

わく (分) 三3

ワクルニ 三3

わたくし (私) 三4

ワタクシ 三4

わづかに (僅) 五4

ワツカニ 五4

わづらはし (煩) 二〇5

ワツラハシク 二〇5

わるし (悪) 二〇5

ワレ 二〇5

われ (我) 二〇5

ワレラ 二〇5

われら (我等) 二〇5

ワレラ 二〇5

る (居) 二〇5

行住座臥 二〇5

アルクナル 二〇5

る

るかう (廻向)

廻向 七5

るかうす (廻向)

廻向シテ 八一六4

るかうほちぐわんしむ (廻向發願心)

廻向發願心 七3

るげ (慧解) ↓ぎやうごふる

るげ 七3

るど (穢土)

穢土 六2

出離 六3

を

を (助詞)

ヲ 一2一2二1

二2二2二4二5

三3四1四2四4

四5五1五4六1

七1七2七3八1

八三〇一〇二〇三

三九一三九二三九三九四

六五七五七六一七五

〇四十二十三十二

三九四三九五〇一四〇三

七三三三三三三三七五

七四七四十五一十五二

四〇四四一四三四四三五

七四二七四二七三三三四

七五七五六一十六二

四二五五二一四三三三三三五

七四四七五七一七五三

七六七七一二七二七二

四四四四四四四四四四三

七五五七六三七七四七

七七七七四七四七四

四六四四四四四四四四五

七五五七六三八四六二

七八七七五六二六三

四八四四四四四四四四三

八〇二八〇五八一三八二

八五九九二九九三九四

四八四四四四四四四四三

八二二八三三八四八四三

九五〇一〇一〇二〇三

四九四四三五四四五一

八五二八六一八六二八六五

一〇一〇一〇一〇二〇三

五一二五一三五一四五一

八七一八七五八三八八四

一〇二〇二〇二〇三

五二五二五三五四五

八九四八九五八九五九〇一

一〇三〇三〇三〇三

五三五一五二五三五四

九〇二九一四九一四九二

一〇四〇四〇四〇三

五四五五四二五六一五

九二二九三九四九四九二

一〇五〇五〇五〇三

五五五五五二五三五六

九三三九四九五九六九四

一〇六〇六〇六〇三

五六五六一五六一五

九四四九五九六九七九三

一〇七〇七〇七〇三

五七五七五五五六六

九五五九六九七九八九二

一〇八〇八〇八〇三

五八五八五五五六六

九六六九七九八九九九一

一〇九〇九〇九〇三

五九五九五五五六六

九七七九八九九〇〇〇一

一一〇一一〇一一〇三

六〇六〇六〇六〇三

一〇〇四一〇一四一〇三

一一一〇一一一〇三

六一六一六一六一三

一〇一三一〇三二一〇三五

一一二〇一二二〇三

六二六二六二六二三

一〇二二一〇四二一〇六五

一一三〇一二三〇三

六三六三六三六三三

一〇三一〇三二一〇六五

一一四〇一二四〇三

六四六四六四六四三

一〇四〇一〇六一〇六三

一一五〇一二五〇三

六五六五六五六五六

一〇五〇一〇七二一〇七三

ヲ(朱) 一一六三三三三
 ショウ 一一二四一
 證 サトリヲヒラクナリ コフチ シユヅセ
 後佛ノ出世 ノチクノホトケヨニイタクマフゾイフ(朱)
 クワコ
 贖劫 ハルナルヨキハマリナシ ニン 五二
 人間 ヒトムマルヲイフ ソク ショウラ 六一
 速證 トクサトリヲヒラクトイフ 六二
 布施 ヒトモノヲトラスルヲイフ ニン 二〇
 忍辱 シンヒハツルヲイフ ニン 二〇
 乃至 マコモノヲイハムトオモフトキイフコトハナリ ショクワン 二〇
 自餘ノ願 ノコリノクワンヲエヒトルコトカクノコトシ トイフコトハナリ 六四

正月廿七日日本『唯信鈔文意』總索引稿

あ

あきひと(商人)

アキ人 三三三巻5

あきひとなど(商人等)

アキ人ナト 五1

あきらかなり(明)

アキラカナリ 二〇二三三

アキラカニ 二〇4

あくごふ(悪業)

悪業 四一七五

あくじ(悪時) ↓ごぢよくあ

くじ

あくしゆじやう(悪衆生)

悪衆生 三三

あくしむ(悪心)

悪心 四二

あくせ(悪世) ↓ごぢよくあ

くせ

あくせかい(悪世界)

悪世界 三三

あくにん(悪人)

悪人 四五

あざけり(嘲)

アサケリ 二二4

あさし(浅)

アサク 四一

アサキモノ 四二

あさまし(浅)

アサマシキ(連体法) 四三二〇二

あし(悪)

アシキ(連体法) 四五三二

あたふ(与)

アタハス 六五

アタエタマヘルナリ 七4

アタエタマフト 八三

あつむ(集)

アツメタマヘル 三三

アツムルコトハ 五4

あまねし(遍)

アマネク 三三三三三

あみだ(阿弥陀)

阿弥陀 三二

あみだきやう(阿弥陀経)

阿弥陀経 三一

あみだぶち(阿弥陀仏) ↓じ

ふねむなむあみだぶち・な

むあみだぶち

阿弥陀佛 三三三三三三三

あらあら(粗粗)

アラトト 三三

あらはす(表)

アラワサムト 三三三

アラハシ候ハネトモ 三二

アラワシテ 三三

アラハシテ 三三

アラハスヘシ 三三

アラハス(連体法) 三三三三

アラワス(連体法) 三三三三

アラワセリ 三三三三三

あらはなり(顯)

アラハニ(朱墨重ネ書き)

あらはる(現・顯)

アラワレ 三三

アラワレタリ 三三三三三

アラワレタマフ 三三

アラワル 三三

あり(有)

あり(有)

あり(有)

アラス 三三三三三三三

アラネットモ 三三三

アラム 三三

ありさま(有様) 三三三三

アリサマ 三三三三

ある(或)

アル経 三三三

あるいは(或)

アルイハ 三三

あんやう(安養)

安養 三三三三

あんらく(安楽)

安楽 三三三三

あんらくじやうど(安楽浄土)

安楽浄土 三三三

い

いく(生)

イキタルモノ 三三

いし(石)

イシ 三三三三

いだす(出) ↓ぬきいだす

いたる(至)

イタラシメタマフ 三三

イタラシムル 六4

イタルトモ 二2

イタルト 三1

イタル(連体法) 一1

イタルヲ 三1

イタルナリ 三2

イタルカ 六2

いち(一) 一

いちかうせんじゆ(一向専修) 三3

一向専修 三2

いちぎやう(一行) 三4

一行 三4

いちぎやういちしむ(一行一心) 一

一行一心 三2

一行一心 三1

いちさい(一切) ↓じふはう 一

いちさいいしゆじやう 六5九2

一切 六5九2

いちさいぐんしやうかい(一切群生海) 三2

一切群生海 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

(生)

一切衆生 八4

いちさいいしよぶち(一切諸仏) 三5

一切諸佛

いちじようだいちかい(大乘大智海) 三5

大乘海

一乗大智海 三5

いちしむ(一心) ↓いちぎやういちしむ・にやくせうい

ちしむ

一心 六4

一心 六5六九四六九三

一心 三1

一心 三1

いちによ(一如) 三5

一如 三5

いちにん(一人) ↓ひとり 三2

一人 三2

いちねむ(一念) 三1

一念 三1

一念 一〇〇五〇五4

いづ(出) ↓おもひいづ 三5

イテ

イテ・タマヒシ 三1

イテ

いつはる(偽)

イツワラス 六1

イツワリ 三1

いふ(言)

イフ 三三四四5

五三九五〇一〇三

二二六1六二六2

六四二五三4二四2

二四二二二二四六4

二六五元4三1三3

三三三三4三4七2

三六五元1元2元3

三九三元4四三四5

四一四一四二四三

四三五四四七4三5

四五四五五1三2

四三三三三三六2

四三三三三三六4

四四六四六五六5

四七二七二七二七2

四七二七二七二七2

四七二七二七二七2

四七二七二七二七2

四七二七二七二七2

イフ(朱)

長夜 三2

イフハ 三二九4三1

三三三三三三三三三

六二六三六六五二4

三五三三三三三三三

六五元4三三三三1

六四四四四四四四三

三5

イフナリ 五1

う

三九五三五六四四二

三〇一五三三七一三二

二五五九六四八六六二

九二九六四九二五

イヘルナリ

四九三

イヘリ

二〇二六〇五〇五七二

いま(今)

イマ

六五

いまだ(未)

イマタ

八一

いみじ(形容詞)

イミシキ(連体法)

四〇五

いやし(卑)

イヤシウスルコト

六二

イヤシキ

四六一

いる(入) ↓かへりいる・す

すめいる

いろ(色)

イリヌルニ

三三

イロ

六四二七六四

因中

三五一

うたがひ(疑)

ウタカヒ

三五三二

うたがふ(疑)

ウタカフコト

三六一

うち(内)

ウチ

二〇二五五五五七一

うつる(移)

ウツルコト

七五

うへ(上)

ウエ

三六

うるかふ(売買)

ウリカウモノ

四二

え

えう(要)

要ヨウ

えがたし(得難)

エカタキコト

八二

えらびとる(選取)

エラヒトリテ

七二

えらぶ(選)

エラハス

四四三三二

エラハレス

四三

エラフト

七五

お

おうぐゑとう(応化等)

おうぐゑとう

六四

おうしよう(応称)

おうしよう

一〇四一

応稱

おうしよう

一〇三

おくせんまんしゆ(億千万衆)

おくせんまんしゆ

三二

億千万衆

おくねむ(憶念)

おくねむ

三六

おくねむじねん(憶念自然)

おくねむじねん

三〇

憶念自然ナルナリ

おくねむす(憶念)

おくねむす

三〇

憶念スレハ

憶念セヨ

三〇

おこす(起)

オコシテ

三六

オコシタマヘル

三六

オコシキ

三六

おこなふ(行)

おこなふ

三六

行セシメタマフナリ

三六

オコナフトマフスナリ

三六

行^{ウキ}シテ 三1 オホキモノ 四1 おろかなり(愚) 戒^カ 六2

おこる(起) オコル(連体法) 三5 オホキナリ 五5 かい(界) ↓しやばかい 六3

オコルナリ 三2 おぼす(思) 一〇〇1 おむ(御) ↓おむかたち・おむころ・おむすがた・おむちかひ 界^{カイ} 六3

オコルヲ 三3 オホシテ 一〇七5 御^{オム}かたち(御形) 二2 かいぜん(戒善) 三3

おしはかる(推量) おほよそ(凡) 一〇七5 御^{オム}カタチ 三2 戒^カ行^{コウ} 三3

オシハカラセ・タマフヘシ 三3 三4 おもし(重) 一〇六2 御^{オム}カタチ 三2 かいばむ(戒品) 三3

オシハカリ・タマフヘシ 三3 三4 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おそる(怖) オソルト 七2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オソルト 七2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おなじ(同) オソルト 七2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オナシコト 二〇5 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おのおの(各各) 三3 三3 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オノノ 三3 三3 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

究^ク一^ク究^ク一 三1 三1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おのづから(自) 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オノツカラ 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おほかた(大方) 二二5 二二5 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オホカタ 二二5 二二5 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おほし(多) 四4 四4 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オホク 四4 四4 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おもむく(赴) 三2 三2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オモムクラ 三2 三2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

およぶ(及) 六3 六3 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オヨハレス 六3 六3 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おろおろ(疎疎) 三1 三1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

オロトト 三1 三1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三3 戒^カ品^カ 三3

おろかなり(愚) 二二1 かい(戒) 二二1

オロカナル(連体法) 二二1 かい(界) ↓しやばかい 六3

おむ(御) ↓おむかたち・おむころ・おむすがた・おむちかひ 界^{カイ} 六3

御^{オム}かたち(御形) 二二1 かいぜん(戒善) 三3

御^{オム}カタチ 三二 戒^カ行^{コウ} 三3

御^{オム}カタチ 三二 かいばむ(戒品) 三3

カケヌルユヘ

六四

カナラス

十四五三二六四

カリニシテ

空三

きはまりなし(極無)

カケタルユヘ

六二

吾二五五六五七五

カリナル

四四

キワマリナキ

二〇三

カクト

六九一

かの(彼)

六二一五二

かるがゆゑに(故)

五五

きはまる(極)

四四

カクルト

六三六五六一

カノ

六二一五二

カルカユヘニ

五五

キワマリテ

四四

カクルナリ

六九一六九二

かはら(瓦)

五五〇二六五二〇五

き

六二

きやう(慶)

五五

かげ(影)

カケ

六五

カワラ

五五三六五二

喜*

六二

きやう(慶)

五五

かさぬ(重)

カサヌト

五五

かへなす(変)

カエ・ナサシメム

き(助動詞)

六二

きやう(慶喜)

五五

かざる(飾)

カサリ

六二

カエナス

六九一五二

キ

五三

きやう(慶喜)

五三

かしこし(賢)

カシコク

六四

かへりみる(顧)

六二五

きく(聞)

六二六五四

きやう(慶喜)

五三

カシコキ

六四

かへりイリテ

六二五

シ

六二六五四

きやう(慶喜)

五三

かたし(難) ↓えがたし

カタシ

六二

かへる(帰)

五二二二一

きたる(来)

六二六五四

きやう(慶喜)

五三

カタキカ

六二

カヘラシム

六四四四三

キトテ

六二六五四

きやう(慶喜)

五三

カタキコト

六三

カヘルト

三三四三二

キクト

六二六五四

きやう(慶喜)

五三

かたち(形) ↓おむかたち

カタチ

十四五六二

かみ(上)

三三三三二四三

きたる(来)

六二六五四

きやう(慶喜)

五三

六四六六六六六六

かたぶく(傾)

カタフカス

六二

かやう(斯様)

六二四四三

きはなし(際無)

六二

きやう(慶喜)

五三

かならず(必)

カナラズ

六二

かりなり(仮)

六四四三

キワナシト

六二

きやう(慶喜)

五三

く

く(恐)

恐 七〇二

ぐ(弘)

弘 七三四

ぐさむしむじやひちしやうひ

こく(具三心者必生彼國)

具三心者・必生彼國 六六三

ぐしさむしむ(具此三心)

具此三心 六七三

ぐしやむしむひちとくわうじ

やうやにやくせういちしむそ

くふとくしやう(具此三心必

得往生也若少一心即不得生)

具此三心・必得往生也・若

少一心・即不得生 六七一

ぐす(具)

具セルユヘニ 七六一

具スヘシ 七六四

具スレハ 七六四

ぐぜい(弘誓)

弘誓 七六四

ぐぜいぐわん(弘誓願)

↓ほ 七三三

んぐぜいぐわん

ぐそくかいとう(具足戒等)

具足戒等 七〇二

ぐそくじふねむしようなむむ

りやうじゆぶちしようぶちみ

やうこおねむねむちうぢよは

ちじふおおくごふしやうじしざ

い(具足十念称南无无量寿佛

称佛名故於念念中除八十億劫

生死之罪)

具足十念・称南无无量寿

佛・称佛名故・於念念中・

除八十億劫・生死之罪 七〇二

ぐそくしゆかい(具足衆戒)

具足衆戒 七〇四

ぐそくす(具足)

具足シ 七〇一

くち(口)

クチ 七〇五

ぐち(愚癡)

愚癡 七〇三

ぐとく(愚禿)

愚禿 七三三

くどくぜんこん(功德善根)

功德善根 七九二

くなんしやう(恐難生)

恐難生 七〇一

くに(國)

クニ 七二六

ぐばく(具縛)

具縛 七三三

くはし(詳)

クワシク 七三二

クハシク

くらし(暗)

クラシク 七〇五

くらみ(位)

クラミ 七〇一

くるしみ(苦)

クルシミ 七〇三

ぐわ(瓦) ↓のうりやうぐわ

りやくへんじやうこむ 七〇一

くわうごふ(曠劫) ↓たしや

うくわうごふ 七〇一

くわうだいちゑ(廣大智慧)

廣大智慧 七三三

くわうぶち(光佛) ↓むげく

わうぶち 七三三

光明 七三三

くわうみやうじ(光明寺)

光明寺 七三三

くわこ(過去)

過去 七三三

くわしやう(和尚) ↓じやう

ごぶくわしやう・ぜんだう

くわしやう・どむらんくわ

しやう・ほふだうくわしや

う・みだくわしやう 七三三

くわちてんし(月天子)

月天子 七三三

ぐわん(願)

願 七三三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音勢至 七三三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音勢至 七三三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音勢至 七三三

ぐわんかい(願海)

願海 七三三

願海 クワンカイ 三三5
くゑだいでいせいしとう (化大勢)

くわんぎやう (觀經) クワンギヤウ 八九2 六三3
至等 シトウ 七1
化大勢至等 クワタイサイトウ 七1

くゑぶち (化佛) クワフツ 六5
くゑん (久遠) クワン 六5
久遠 クウエン 六5

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこくそくとく (願生彼國・即得往生・住不退轉) クワンシヤウヒコクソクトク 七5
くゑんしやうひこくそくとく (願生彼國) クワンシヤウヒコクソクトク 六一

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (群生海) ↓ クワンシヤウヒコク 六5
いちさいぐんしやうかい (賢善精進之相) ↓ イチサイグンシヤウカイ 六5

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (賢人) クワンシヤウヒコク 六3 六4
賢人 ケンジン 六3 六4

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

くゑんしやうひこく (願生彼國) クワンシヤウヒコク 六一
くゑんしやうひこく (極樂) クワンシヤウヒコク 六4 六3
極樂 クワラク 六4 六3

悪

五逆十悪 一〇三二

こけ(虚仮) ↓ないゑこけ

虚假 四二

こころ(心) ↓おむこころ・

ふたごころ

コノロ 三五四一四三

七一九五〇二三三

三六三三二五五三

三九一元二五〇四

五〇五二四三三二

五七四六二六二

三七一五七五六三

八〇二〇二〇四〇

八三一六五三九六

九七一七二七三九

一〇〇四二〇五二〇

一〇一五二〇四二〇

一〇二二二〇五二〇

一一二

こころう(心得)

コノロエサセムトテ 二〇〇四

コノロエネカフヘキ 三三

こころえやすし(心得易)

コノロエヤスカラムトテ 一一二

こしによらいせんえうほふ

(故使如来選要法)

故使如来選要法

ゴジフハチカイ(五十八戒)

五十八戒 四三

ゴシヤク(御釈)

御釈 三三五五

ゴゼンダウ(後善導)

後善導 三三三

ゴゼンダウホフセウゼンジ

(後善導法照禪師)

後善導法照禪師

こそ(助詞)

コン 三三

ゴチヨクアキジ(五濁悪時)

五濁悪時 七二

ゴチヨクアキセ(五濁悪世)

五濁悪世 三三

こと(言) ↓みこと

こと(事)

コト 三三三三

四四五三六二〇四

三二〇五七二〇一

三一四一五二六三

七四〇三〇二八二

八三八五五六三九

九四四二九四三九

一〇一四二〇一〇九二

一一〇五

皆得往

ことごとく(悉)

こととし(如)

コトクナリ

コトクナル

コトシト

ことば(言葉)

コトハ

ごねむ(護念)

護念

この(此)

コノ

三二五五

六二七二八二九一

三三三三三三三三

こむがうしむ (金剛心)

さいぎやう (齋行)

三六五

サエラレス

六七五

三心

六四九三

金剛心

三三六五

齋行

四〇五

さぶぎやうさぶしゆす (雜修)

三心

六九三

こむがうほふかい (金剛法戒)

ざいこんしむ (罪根深)

ざぶじんじゆす (雜修)

さむしんじむ (三信心)

七一九五

金剛法戒

四〇一

けんはかいざいこんしむ

ざぶしゆす (雜修)

三信心

六九五

こむじやう (今生)

四六

ざいにん (罪人)

四四

ざぶぜんじりき (雜善自力)

さむぜん (三千)

四四

今生

四六

ざいにん (罪人)

四四

ざぶぜんじりき (雜善自力)

さむぜん (三千)

四四

これ (是)

四一

さかひ (境)

四三

さぶらふ (候)

さんき (散機)

四四

コレ

さかひ (境)

四三六四

アラハシ・候ハネトモ

さんき (散機)

四四

十五

サカイ

四三六四

アラハシ・候ハネトモ

さんき (散機)

四四

三二

さき (先)

四三

さまざま (様様)

し (之)

四四

四三

サキ

四三

さまざま (様様)

し (之)

四四

四六

さす (助動詞)

四一〇五

さむごうがしや (三恒河沙)

じ (自)

四四

七二

サセムトテ

四一〇五

さむごうがしや (三恒河沙)

じ (自)

四四

三

さだまる (定)

四一〇五

さむごうがしや (三恒河沙)

じ (自)

四四

之

サタマル

四一〇五

さむじゆじやうかい (三聚淨)

じ (助動詞)

四四

これら (是等)

さだむ (定)

四一〇五

さむじゆじやうかい (三聚淨)

じ (助動詞)

四四

コレラ

四三

さて (然)

四三

さむじゆじやうかい (三聚淨)

じ (助動詞)

四四

四二

サテ

四三

三聚淨戒

じ (助動詞)

四四

ころす (殺)

さとり (悟)

四三

さむしん (三信)

じ (助動詞)

四四

コロシ

四三

さとり (悟)

四三

さむしん (三信)

じ (助動詞)

四四

さ

四三

サトリ

四三

さむしん (三信)

じ (助動詞)

四四

さいがく (才学)

四二

サワリ

四二

さむじむ (三心)

じ (助動詞)

四二

さいがく (才学)

四二

サワリ

四二

さむじむ (三心)

じ (助動詞)

四二

さいがく (才学)

四二

サワリ

四二

さむじむ (三心)

じ (助動詞)

四二

才学

四二

さふ (障)

四二

さむじむ (三心)

じ (助動詞)

四二

才学

四二

さふ (障)

四二

さむじむ (三心)

じ (助動詞)

四二

才学

四二

さふ (障)

四二

さむじむ (三心)

じ (助動詞)

四二

シカレハ 十一 4
空3六2齿1八3
七1六2二六4
八六八願 三二
四十八大願 三二
しじふはちたいぐわん(四十)

じねん(自然) 六4六3八3八五2
空2空3七1七3
自然 六1六2九4三3
じねんに(自然)

自然二 三三
しはる(縛) 三三
シハラレタル 三三

じふ(慈父) 三三
慈父 三一八2
じふあく(十悪) ↓ごぐるや

くじふあく 三三
じふあくごぐるやく(十悪五)

逆) 三三
十悪五逆 三三
じふしやう(十声)

十聲 三三
じふぜんかい(十善戒)

十善戒 三三
じふねむ(十念) ↓ないしじ

ふねむ 三三
十念 三三
じふねむなむあみだぶち(十念南无阿弥陀佛)

シテ 八4六1七2
念南无阿弥陀佛

十念南无阿弥陀佛 二五2
じふはういちさいしゆじやう

(十方一切衆生) 二〇3
十方一切衆生 二〇3

じふはうしよぶち(十方諸佛)

十方諸佛 三三
じふはうせかい(十方世界)

十方世界 三三
じふはうせかい(十方世界)

十方世界 三三
じふはうせかいふるぎやう

(十方世界普流行) 二〇5
十方世界普流行 二〇5

じふはうみぢんせかい(十方微塵世界)

十方微塵世界 二二
じふはうむりやう(十方无量)

十方无量 三三
じふへん(十返)

十返 二〇4
じみんさむぎやう(慈愍三藏)

慈愍三藏 三三
しむ(助動詞) ↓しからしむ

シメマタフ 八5
シメム 六3七4七3

シメ(中止法) 三九4
シム 三五5
シムト 六2

シムルカ 三九4
シムル(連体法) 六5
シメヨ 三九5

しめす(示) 三九5
シメシテ 三九5
シメス 三五2五4

しも(下) 三九5
シメスコト 三九5
しやう(聲) 二〇1
しやう(將) ↓ふけんひんぐ

ゆじやうかい・ふけんたも

正定聚 三九一

娑婆界 四〇一

勝 四〇五

んぢじやうかい

じやうど(浄土) 三四九・二五五

しゆ(宗) 一〇五

しようしやう(證誠) 三八四

淨戒 四二

淨土 四四

しゆかい(衆戒) ↓ぐそくし

證誠 三八四

しやうぐわち(正月)

じやうどしんしゆ(浄土真宗)

ゆかい

しようしやうごねむ(證誠護念)

正月廿七日 一三三

淨土真宗 四一・二・三

しゆじやう(衆生) ↓あくし

證誠護念 三二・三三

しやうげう(聖教)

じやうらく(常樂)

ゆじやう・いちさいしゆじ

しようす(證)

聖教 四四

聖人 三五・五

やう・じふはういちさいし

證ストモ 二四一・二四三

じやうごふくわしやう(淨業)

常樂 三三・三六

ゆじやう

しようみやう(稱名) ↓しよ

和尚)

じやうらく(釋迦)

衆生 六五・六四・三二・七四

ぶちしようみやう

淨業和尚 三三

釋迦 三一・八四・一

衆生

稱名 三二・三三・三

しやうじ(生死)

しやく(釋迦)

しゆじやうごと(衆生每)

しようみやうかいとくわう

生死 六二・六二

釋迦 三二・三六

衆生

稱名皆得往

しやうじかい(生死海)

しやくによらい(釋迦如來)

しゆじやうしむ(衆生心) ↓

しようみやうかいとくわう

生死海 三二・五・六二

釋迦如來 三二

どしゆじやうしむ

稱名皆得往

しやうじゆ(聖衆)

しやくむにによらい(釋迦牟尼如來)

しゆじやうりやく(衆生利益)

しよしやく(書寫)

聖衆 七二

釋迦牟尼如來 二四

衆生利益 三九・五

書寫之 一一三・二

じやうじゆす(成就) ↓せい

しやく(釋) ↓ごしやく

しゆしゆ(種種)

しよぶち(諸佛) ↓いちさい

ぐわんじやうじゆす

しやくそん(釋尊)

しゆす(修)

しよぶち・じふはうしよぶ

しやうじん(精進)

釋尊 三三・四

しゆす(修)

しよぶち(諸佛)

精進ナル 三三・六五

じやくんむしん(邪見無信)

しゆす(修)

しよぶち(諸佛)

しやうだうけ(聖道家)

じやくんむしん(邪見無信)

しゆす(修)

しよぶち(諸佛)

聖道家 一〇・四

邪見無信 七三

しゆす(修)

しよぶち(諸佛)

しやうちやうじゆ(正定聚)

しやくばかい(娑婆界)

しよ(勝)

諸佛稱名

正定聚 三六・五

娑婆界 七三

しよ(勝) 六二

諸佛稱名 三三・三六・五

しやうちやうじゆ(正定聚)

しやくばかい(娑婆界)

しよ(勝) 六二

諸佛稱名 三三・三六・五

じらいがう (自来迎) ↓くわ

んおむせいしじらいがう

自来迎 六六

しらす (知)

シラセムカ 一〇六二

シラセムト 一〇七五

じりき (自力) ↓ざふぜんじ

りき

じりき (自力)

自力 五二翌四翌四

吾一五 四六五 五二

しる (知)

シラス 二〇二

シルヘシ 三三二

三三 四一六 四七四

しるす (記)

シルセルナリ 二二三

しむ (深)

深 四四

しむ (心)

心 五〇一 五三三

三三 三五七 四九三

心 (シム) 朱 六五 六五

しん (信)

信 三三 翌四

しん (眞)

眞 四三 翌三

しん (身)

身 六五

じむ (甚)

甚 九四

しんげう (信樂)

信樂 三三 翌五 七四 六三

しんげうじゆぢ (信樂受持)

↓にやくもんしきやうしん

げうじゆぢなんちうしなん

むくわしなん

しんげうす (信樂)

信樂スルカ 三三 四

信樂スレハ 三三 翌三

しんじち (眞實) ↓せいぐわ

んしんじち・たりきしんじ

ち・ほんぐわんしんじち

眞實 四一九 一

しんじちしんじむ (眞實信心)

眞實信心 七三

三二 四四 七二 三三 五

しんじちほうど (眞實報土)

眞實土 三二 翌一

じんじふほううむげくわうによ

らい (盡十方无碍光如来)

盡十方无碍光如来 三三 四

じんじふほううむげくわうぶち

(盡十方无碍光佛)

盡十方无碍光佛 三二

しむしやくす (斟酌)

斟酌スヘシト 三三 四

しんじゆす (信受)

信受シテ 三三 四

しむじむ (深心)

深心 三三 五

しんじむ (信心) ↓しんじち

しんじむ 三三 四

信 四二 六一 九五 三三 四

信 三三 三三 三三 三三 四

信 三三 五 九一 九三 八一

信 六五 六九 一三二 三三 四

信心 三三 五七一 三二

信 三三 一三三 〇一 〇五

しん (眞) ト重ネ書キ

信心 (シム) 三三 四

しんず (信)

信スル 三三 翌五 三二

しんたむ (震旦)

震旦 (重ネ書キ) 三三 一

しんによ (眞如)

眞如 三三 四

しんによじちさう (眞如實相)

眞如實相 三三 五

じむふんみやう (甚分明)

甚分明 三三 四

しんらん (親鸞)

親鸞 三三 一

す

す (動詞) ↓おくねむす・き

やうきす・ぎやうず・ぐす・

ぐそくす・くわんず・くる

す・ぎふぎやうざふしゆ

す・ぎふしゆす・しゆす・

しやうす・しよしやす・し

んげうす・しむしやくす・

しんじゆす・しんず・せい

三二 元 四 三二 四 四

すぐ(過)

三二

ぐわんじやうじゆす・せふ

四三 四 四 二 四 二

スキテ

ステ

三二

しゆす・てんず・ねむず・

四二 四 三 三 二 三 二

すくなし(少)

スツト

三二

わうじやうす・ゑかうす・

三 四 六 五 四 二 四 三

スクナシト

スツルヲ

三二

ゑしむす・ゑす

六 七 四 七 四 六 一 六 一

スクナキ(連体法)

すなはち(即)

三二

セシムト

五五

六 一 六 三 六 三 二 二

スクナキ

スナワチ

四一

シ

四四

四 二 九 一 二 〇 二 二 三

すぐる(勝)

二〇二

六 二 九 三 三 五 三 三

スト

四一

1

スクナキ

二〇二

四 六 二 九 三 三 五 三 三

スルナリ

四四

ヌヲ 四 五 四 五 元 五 六 四

スクレタル

五三 三 二

元 一 元 三 元 四 三 二

スルコト

六六

ヌナリ 四 二 六 二 六 三

スクレタリ 七 四 九 五 三 一

七 一 六 五 三 二 三 四

す(助動詞)

三二

ヌ(連体法) 八 一 七 二 三 一

スクレタマヘリ 九 三

三 五 五 一 六 三 七 二

マモラセタマフ

三二

サルニ 六 四 九 一

スクレテ 二 〇 五 三

六 二 九 二 九 三 九 五

オシハカラセタマフヘシ

三二

サルオハ 六 九 五

すすむ(進)

三三

六 四

オシハカラセ・タマフヘシ

五五

サレハ 六 九 四 六 五 三 二 九 二

ス、メ

三三

ス、メタマヘル 二 〇 三 一

ず(助動詞)

三二

ネットモ 五 二 二 〇 六 一

ス、メ・タマヘル 二 〇 五 四

すべて(全)

三二

ズ(助動詞)

三二

ズいえん(随縁)

ス、メイレタマフナリ

すみやかなり(速)

三二

スシテ

六二

ズいえん(随縁)

ス、ムト 三 三

スミヤカニ

三二

スハ

九四 二 〇 三 五

ズいえん(随縁)

すすめいる(進入)

せい(誓)

三二

スト

六二 四 五

う(随縁雑善恐難生)

ス、メイレタマフナリ

せい(誓)

三二

四三 四 五 四 七 〇 一

随縁雑善恐難生

すつ(捨)

誓

三二

六 四 六 二 九 四 九 五

すがた(姿)

すつ(捨)

せい(誓)

三二

三 五 六 三

スカタ

ステ、

せい(誓)

三二

三 七 三 七 三 〇 三 七 二

スカタ(重ネ書き)

ステ、

せい(誓)

三二

三 七 三 七 三 〇 三 七 二

スカタ

ステ、

せい(誓)

三二

誓願 九三三三六一

せいぐわんりき (誓願力) ↓

だいひせいぐわんりき

せいぐわんじやうじゆす (成願成就)

誓願・成就シタマヘル

せいぐわんしんじち (誓願真實)

誓願眞實

せいぐわんりき (誓願力) ↓

だいひせいぐわんりき

せいし (勢至) ↓くわんおむ

せいし・くわんおむせいし

じらいがう

勢志

勢至

せう (鈔)

鈔

せう (少)

少

せうじよう (小乗)

小乗

せかい (世界) ↓あくせかい・

善悪

ぜんあく (善悪)

善悪

じふはうせかい・みづんせ
かい・れんぐゑさうせかい

せしんぼさち (世親菩薩)

世親菩薩

せちほふ (説法) ↓ふじやう

せちほふ

せばし (狭)

セハク

せふしゆ (攝取)

攝取

せふしゆす (攝取)

攝取シテ

攝取シテ

せふしゆふしや (攝取不捨)

攝取不捨

せん (選)

選

せん (専)

専

ぜん (善)

善

ぜんあく (善悪)

善悪

ぜんあく (善悪)

ぜんあくほむぶ (善悪凡夫)

善悪凡夫

ぜんこん (善根) ↓くどくぜ

ぜんこん

ぜんじ (禪師) ↓ごぜんだう

ぜんじ

せんじゆ (専修) ↓いちかう

せんじゆ

ぜんしむ (善心)

善心

ぜんだう (善導) ↓ごぜんだ

う・ごぜんだうほふせうぜ

んじ

善導

ぜんだうくわしやう (善導和尚)

善導和尚

ぜんだうほふせうぜんじ (善導法照禪師) ↓ごぜんだうほ

ぜんだうほふせうぜんじ

せんぢやく (選択)

せんぢやく

せんぢやくふしぎ (選択不思議)

せんぢやくふしぎ

そく (即)

議
選擇不思議

せんぢやくほんぐわん (選択本願)

選擇本願

ぜんにん (善人)

善人

せんふせん (專復專)

專復專

そ

そう (総)

総

そうがうらい (総迎來)

総迎來

ぞうじやう (増上)

増上

そく (即)

即

そくとくわうじやう (即得往生)

即得往生

そくとくしやう (即不得生)

即不得生

そくとくしやう (即不得生)

即不得生

そくとくしやう (即不得生)

そしり(謗)

三二五

三二四七1六三六4

人)

大小聖人

三二五

唐朝

三三

そしる(謗)

三二五

大経

大小聖人

三二五

たしなし(足無)

三三

ソシリ

三二五

だいし(大師) ↓じかくだい

だいせうじよう(大小乘)

三二五

たしやうくわうごふ(多生曠劫)

三四五

その(其)

三二五

だいじだいひ(大慈大悲)

だいちかい(大智海) ↓いち

三四二

たすく(助)

三三

ソノ

三二五

大慈大悲

じようだいちかい

三四二

たすく(助)

三三

そふ(添)

三二五

大慈大悲

だいねちはん(大涅槃)

三二六

たすく(助)

三三

ソヒタマヒテ

三七四

だいじだいひしむ(大慈大悲心)

だいねちはん(大涅槃)

三二六

たすく(助)

三三

ソエル

三七五

大慈大悲心

だいねちはん(大涅槃)

三二六

たすく(助)

三三

そん(尊)

三七五

大慈大悲心

だいねちはん(大涅槃)

三二六

ただ(唯)

三四

そんがう(尊号)

三七五

だいじふしち(第十七)

↓むじやうだいねちは

三四二

ただ(唯)

三四

尊號

三七五

だいじふしち(第十七)

↓むじやうだいねちは

三四二

ただ(唯)

三四

た(多)

三七五

だいじよう(大乘)

だいひしむ(大悲心) ↓だい

三四二

たつ(立)

三四

多

三七五

だいじよう(大乘)

だいひしむ(大悲心) ↓だい

三四二

たつ(立)

三四

たいかい(大海)

三七五

たいしやうへんち(胎生辺地)

だいひ(大悲) ↓だいじだい

三四二

たつ(立)

三四

たい(大)

三七五

だいじよう(大乘)

だいひ(大悲) ↓だいじだい

三四二

たつ(立)

三四

大

三七五

だいじよう(大乘)

だいひ(大悲) ↓だいじだい

三四二

たつ(立)

三四

たい(大)

三七五

だいじよう(大乘)

だいひ(大悲) ↓だいじだい

三四二

たつ(立)

三四

たね (種) 五4 五3
タネ 六3 六5 六2

たねむ (多念) 一〇〇4
多念 一〇〇4
たねむぶち (多念佛) ↓ たん
しゑしむたねむぶち 五3

たのしみ (楽) 六1
タノシミ 六1
たのむ (頼) 五2
タノマス 五2

たのミテ 五1
タノミテ 五1
たびたび (度度) 一一1
タヒトト 一一1

たふとし (尊) 七4
タフトク 七4
タフトキヒト 四1

たまふ (給) (補助動詞) 八1
ナリタマハヌ 八1
ステタマハサレハ 六5

ナリタマフテ 七5
ソヒタマヒテ 七4
マモリタマフ・ユヘ 七5
マモラセタマフニ 三〇5
ミチヒキタマフヲ 四3

ナノリタマヒテ 五2
イテ・タマヒシ 五2
ムカヘタマフト 五4
オシハカラセタマフヘシ 三3
ヒロメタマフト 三1
オシハカラセ・タマフヘシ 四4

撰取シテ 五1
オサメトリタマフトナリ 五1
トキタマフ 三2
アタエタマフト 三3
オシハカリ・タマフヘシ 一〇九3

イタラシメタマフ・大慈大 八5
悲 八5
タスケ・ミチヒキタマフコト 十4
ス・メ・行セシメ・タマフ 七4
ナリ 七4
ス・メ・イレタマフナリ 七4

マモリタマフ・ユヘ 七5
マモラセタマフニ 三〇5
ミチヒキタマフヲ 四3
ヒラカシメタマフハ 五1
オサメ・トリタマフ・ユヘナリ 五1
アラワレタマフ・御カタチ 三3
ハナタシメタマフ・ユヘ 七2
オシエタマフ・御コトナリ 三3

スクレタマヘリ 九3 三3
スクレ・タマヘリ 十5
アツメタマヘル 七5
チカヒ・タマヘル 三〇5
オコシタマヘル 三1
オシエ・タマヘルヲ 四5
タトヘ・タマヘルナリ 五4
タトヘタマヘルナリ 五4
ミチトト・タマヘリ 三2
ナツケタマツリ・タマヘル 三5
ムクヒタマヘル 六2

アタエ・タマヘルナリ 七4
オシヘタマヘリ 八5
オコシ・タマヘルナリ 四4
ス・メタマヘル 一〇〇2
チカヒ・タマヘル 一〇〇3
ノヘタマヘルハ 一〇〇5
ス・メ・タマヘル 一〇〇4
ため (為) 二〇五4
タメ 三〇五八 四1 二〇1 一〇六2

たもつ (保) 三〇五 三1
タモツト 三〇五 三1
タモツヲ 四3
タモテル 四5

たもん (多聞) ↓ ふけんたも 四4
んぢじやうかい 四4
多聞 四4
たゆ (絶) 三4
タユヌ 三4
タエス 三2
タヘタリ 六4

タラム 六1
タリト 七4 三3
タリ 九5

三4三1七1五1
四4六5五3二二

たんしゑしむ (但使廻心)
但使廻心ダンシユシム

ち
ぢやうきさんき (定機散機)
定機散機テイキサンキ

つ

つねなり (常)

タル (連体法) 四2

五3七4〇1三1
六2四3三3三5

たんしゑしむたねむぶち (但使廻心多念仏)
但使廻心多念仏ダンシユシムタネムブチ

ぢやうさんにき (定散二機)
定散二機テイサンニキ

ツネニ 七2六3〇1七2
ツネナルヲ 〇3

〇5六2〇3〇六

ぢ (持) ↓ふけんたもんぢじ
やうかい

ぢやうや (長夜)
長夜チヤウヤ

つねに (常) ↓つねなり
つぶて (磔)
ツフテ 五1五3英1

タル 五2

タルナリ 五2六4

たりき (他力) ↓ほんぐわん

ちうだう (中道)
非権非実ヒコヒシチ

一〇2

ぢゆす (住)
住スヂユス

つぶてなど (磔等)
フツテナムト 五2

たりき

ちかし (近)
中道チカシ

一〇2

ぢよくあく (濁悪)
濁悪ヂユクアク

つみ (罪)
ツミ 六5四4

他力 六1三3

三2六5五2六3

ちかひ (誓) ↓おむちかひ
チカヒ

一〇2

ぢらす (散)
チラスナリ

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

他力眞實 四5

たりきほんぐわん (他力本願)

ちかふ (誓)
チカヒタマヘル 三5

ちゑ (智慧)
じやうちゑチエ

て

て (助詞)

たんう (但有) 三3

但有三3

ちぎる (契)
チキルト 三2

ちゑくわう (智慧光)
チエクワウ

て (助詞)

たんうしようみやうかいとく

わう (但有称名皆得往) ↓し

ちぐわんかい (智願海)
チクワンカイ

三4

ちゑくわう (智慧光)
チエクワウ

て (助詞)

ようみやうかいとくわう

但有称名皆得往
ミナムマル、コトヲクトマフスナリ

ちち (父)

三4

ちゑくわう (智慧光)
チエクワウ

て (助詞)

三二六一元四四一
四一四四一四三五六
六〇三六一四五六五
六二二六三六一六一
六九二七二七一七一
七五五六一六一二〇一
八〇三六一二二〇三六一
八五四九三六四九二
九三三六四九二九二
一〇四二七五二〇〇五
一一三三

と

と(助詞) ↓むねと

ト
三二二三三三五四三
四四三三五五六二
七一七二七四九四
九五九五〇一〇一
〇二〇五十一一十二
一五二七二七三三三
一五五五五六一六二
一六二六三六四七
一七二七三三三三三
一八四八五八五九一
一九一九三三三三三
二〇一〇三三三三三
二一四二二四三三
二二四三三三三三三
二三三三三三三三三
二四三三三三三三三
二五三三三三三三三
二六三三三三三三三
二七三三三三三三三
二八三三三三三三三
二九三三三三三三三
三〇三三三三三三三
三一三三三三三三三
三二三三三三三三三
三三三三三三三三三
三四三三三三三三三
三五三三三三三三三
三六三三三三三三三
三七三三三三三三三
三八三三三三三三三
三九三三三三三三三
四〇三三三三三三三
四一三三三三三三三
四二三三三三三三三
四三三三三三三三三
四四三三三三三三三
四五三三三三三三三
四六三三三三三三三
四七三三三三三三三
四八三三三三三三三
四九三三三三三三三
五〇三三三三三三三
五一三三三三三三三
五二三三三三三三三
五三三三三三三三三
五四三三三三三三三
五五三三三三三三三
五六三三三三三三三
五七三三三三三三三
五八三三三三三三三
五九三三三三三三三
六〇三三三三三三三
六一三三三三三三三
六二三三三三三三三
六三三三三三三三三
六四三三三三三三三
六五三三三三三三三
六六三三三三三三三
六七三三三三三三三
六八三三三三三三三
六九三三三三三三三
七〇三三三三三三三
七一三三三三三三三
七二三三三三三三三
七三三三三三三三三
七四三三三三三三三
七五三三三三三三三
七六三三三三三三三
七七三三三三三三三
七八三三三三三三三
七九三三三三三三三
八〇三三三三三三三
八一三三三三三三三
八二三三三三三三三
八三三三三三三三三
八四三三三三三三三
八五三三三三三三三
八六三三三三三三三
八七三三三三三三三
八八三三三三三三三
八九三三三三三三三
九〇三三三三三三三
九一三三三三三三三
九二三三三三三三三
九三三三三三三三三
九四三三三三三三三
九五三三三三三三三
九六三三三三三三三
九七三三三三三三三
九八三三三三三三三
九九三三三三三三三
一〇〇三三三三三三三

六五

二九三元四三三三
三〇三元三三三三
三一三元三三三三
三二元三三三三三
三三元三三三三三
三四元三三三三三
三五元三三三三三
三六元三三三三三
三七元三三三三三
三八元三三三三三
三九元三三三三三
四〇元三三三三三
四一元三三三三三
四二元三三三三三
四三元三三三三三
四四元三三三三三
四五元三三三三三
四六元三三三三三
四七元三三三三三
四八元三三三三三
四九元三三三三三
五〇元三三三三三
五一元三三三三三
五二元三三三三三
五三元三三三三三
五四元三三三三三
五五元三三三三三
五六元三三三三三
五七元三三三三三
五八元三三三三三
五九元三三三三三
六〇元三三三三三
六一元三三三三三
六二元三三三三三
六三元三三三三三
六四元三三三三三
六五元三三三三三
六六元三三三三三
六七元三三三三三
六八元三三三三三
六九元三三三三三
七〇元三三三三三
七一元三三三三三
七二元三三三三三
七三元三三三三三
七四元三三三三三
七五元三三三三三
七六元三三三三三
七七元三三三三三
七八元三三三三三
七九元三三三三三
八〇元三三三三三
八一元三三三三三
八二元三三三三三
八三元三三三三三
八四元三三三三三
八五元三三三三三
八六元三三三三三
八七元三三三三三
八八元三三三三三
八九元三三三三三
九〇元三三三三三
九一元三三三三三
九二元三三三三三
九三元三三三三三
九四元三三三三三
九五元三三三三三
九六元三三三三三
九七元三三三三三
九八元三三三三三
九九元三三三三三
一〇〇元三三三三三

てう (超)
超 (テ)

てうせ (超世)
超世 (テ)

てうせむじやう (超世无上)
超世无上 (テ)

てらす (照)
テラシテ

でん (傳)
傳 (テ)

てんず (轉)
轉ス

六五

六4 六5 六5 六5 三3

せいしとう

八1七2

とづ(閉)

二〇三

トモニ

十一5

六1 六4 六5 六5 5

とき(時)

三一七二

トチラレテ

二〇三

とりかへす(取返)

二二1

六5 六1 六2 六4

トキ

三一七二

とどまる(止)

一〇四 一〇5

トリカヘシ

二二1

六2 六3 六1 六5

ときに(時)

三一七二

とどむ(止)

一〇四 一〇5

とる(取) ↓えらびとる・を

一〇〇 一〇二 一〇二 一

トキニ

六二

ト、MEM

一〇5

さめとる

一〇三 一〇一 一〇二 三

とく(説)

六二

となふ(唱)

一〇5

どむらんくわしやう(曇鸞和)

一〇四 一〇五 一〇四 一

トキタマフ

六二

トナエラレムト

三〇4

トムランクワシヤウ(曇鸞和)

一〇五 一〇三 一〇五 三

とく(徳)

六二

トナエムモノ

九3

とを(十)

一〇三 一〇四 一〇三 三

徳

三三1

トナフヘシ

九3

ト八十億劫

一〇五 一〇五 一〇六 一

とく(得)

六二

トナフル(連体法)

三4

とを(十)

一〇二 一〇二 一〇六 2

得

六二

トナエヨ

三三1

ト八十億劫

一〇三 一〇四 二〇五

とぐ(遂)

六二

トオキ

二〇2

な(名) ↓みな

一三三

トクルナリ

三二

とほし(遠)

二〇2

名ナ

一四4

とこ(屠沽)

三三

とむ(富)

二〇2

内

一三3

とこ(屠沽)

三三

とむ(富)

二〇2

ない(内)

行セシメタマフナリ 一四4
オコナフトマフスナリ
カイトラフク
皆得往 一三3
セブン
ミナムマル、コトラウトマフスナリ
撰取シテ 一三1
オサメトリタマフトナリ
行シテ 一三1
オコナフト
と(屠) 一三5
屠ト 一三5
とう(等) ↓おうぐえとう・
ぐそくかいとう・くゑだいい

トモニ 十一5
トリカヘシ 二二1
とる(取) ↓えらびとる・を
さめとる
どむらんくわしやう(曇鸞和)
トムランクワシヤウ
とを(十)
ト八十億劫 一〇五 一〇五
な(名) ↓みな 三〇4
名ナ 六四三 一
内 六五
ない(内)
ないし(乃至) 一〇〇1
乃至 一〇〇1
乃至十念 九三
ないしじふねむにやくふしやう
うじやふしゆしやうがく(乃)

とく(説) 六二
トキタマフ 六二
とく(徳) 三三1
徳 三三1
とく(得) 六二
得 六二
とぐ(遂) 六二
トクルナリ 三二
とこ(屠沽) 三三
屠沽(「トコ」朱) 三三
ところ(所) 三三
トコロ 一七三 四二
ところ(十声) 一七四
トコエ 一七四
とし(疾) 一七四
トク 一七四
どしゆじやうしむ(度衆生心)
トシユヅシム 七七一
度衆生心 七七一

とづ(閉) 二〇三
トチラレテ 二〇三
とどまる(止) 一〇四 一〇五
ト、マル 一〇四 一〇五
とどむ(止) 一〇四 一〇五
ト、MEM 一〇五
となふ(唱) 一〇五
トナエラレムト 三〇4
トナエムモノ 九3
トナフヘシ 九3
トナフル(連体法) 三4
トナエヨ 三三1
とほし(遠) 二〇2
トオキ 二〇2
とむ(富) 二〇2
トメル 四二
ども(共) ↓もんども
ども(助詞) 四二
候ハネトモ 五1
アラネトモ 一〇一
ともかくも(副詞) 一〇一
トモカクも 六三 三三 一七四
ともに(共) 六三 三三 一七四

至十念若不生者不取正覚

乃至十念・若不生者・不取正覚

正覚 六五

ないゑこけ (内懷虚假)

内懷虚假

なう (惱)

悩

なか (中)

中 三〇二 三二二

ナカ 五七 七一 八二

ながし (長)

長夜

ナカライ

なし (無)

ナク

ナシ 三六 四四 二六 二

ナキ (連体法) 四一

三六 二七 三

ナキラ 三六 二七 五

ナケレハ 二二

ナカレト 四六 六三 九四 三

ナカレ 四二

なす (為)

ナサシメムカ 三〇三

ナスヘシ 二二 四

なづく (名付)

ナツケテ 五七 四六一

ナツケタチマツリ 五五

ナツケ・タチマツルト 五二

ナツク 三三 三九 五

など (等) ↓あきびとなど・つぶてなど・なむど

なのる (名告)

ナノリタマヒテ 五七

なむあみだぶち (南无阿弥陀佛) ↓じふねむなむあみだぶち

ナモミタマヒテ 七三

南无阿弥陀佛 十四 二〇 九 五

南无阿弥陀佛 一〇 五

なむど (等) ↓など・つぶて

など

なやます (惱)

ナヤマスト 五七 四

ならふ (習)

ナラハスト 六二

ナライ・マナフコト 四二 一

ならぶ (並) 三三

ナラフコト 三三

なり (助動詞) ↓あきらかな

り・かりなり・つねなり・

ときに・ひとすぢなり・ひ

とへに・まことなり・まれ

なり

ナラヌ 四五 四五 三二 三三 三

ナリ 三三 三五 四一 四二

四三 四四 五一 五二 四

五五 六二 六三 七二

七三 七四 八二 九一

九四 九五 〇二 〇五

一四 一七 一八 二五

二五 二八 二九 三五

三六 三九 四〇 四七

四八 五一 五二 五九

六〇 六三 六四 七一

七二 七五 七六 八三

八四 八七 八八 九五

九六 九九 〇〇 〇七

〇八 一一 一二 一九

二〇 二七 二八 三五

八三四一八四二八四四

ナルナリ

三〇五

八五八三六五八七四

ナル(連体法)

五六一

八六一八五九一八九二

ナル(助詞) ↓かるがゆゑに

八九四一六〇二九〇三

ナルヘシト

六五五

九二九四三一九五五

ナレハ

六三四三六四

九五五九四四五五五

ナレト

三三七四二七四二

九六一九四九二一〇〇

なる(成)

七四

一〇〇四二〇二二〇

ナラムト

九五

三〇一五二〇三二〇三

ナリタマフテ

七五

四〇四一〇四二一〇五

ナリタマハヌ

八一

四〇六三二〇六四一〇六

ナルト

三三

一〇八二二〇八三二〇八

ナレリ

七一

五二三三

なんしやう(難生)

七四

キヤウ
行セシメタマフナリ

難生

七四

オコナフトマフスナリ

なんしん(難信)

↓ごくなん

カイトウワ

しんほふ

六二五

皆得往

なんちうしなん(難中之難)

↓にやくもんしきやうしん

黒闇

げうじゆぢなんちうしなん

むくわしなん

テシ

むくわしなん

六二五

カウソウテンナリ

むくわしなん

六二五

セレン

むくわしなん

六二五

攝取シテ

むくわしなん

六二五

オサメトリタマフトナリ

むくわしなん

六二五

非權非實

むくわしなん

六二五

ナルカ

むくわしなん

六二五

に

二

五四六一七四八一

七〇一七〇七三七一

八四八五九二〇一

七五七四七六四〇一

一三三三三三三三

七〇二〇四〇四〇四

一四五五五三七四七五

八二八三二二二二

六四九一九三九三

八五八三二二二二

二二二二二二二二

八五八三二二二二

にじふしちにち (二十七)日

正月廿七日 一三三

にぜん (二善) ↓ちやうさん

にぜん

にちてんし (日天子)

日天子

五 4

にて (助詞)

ニテ 三三三二二三三

暁 4 亥 4 七 3 三 3

にやく (若)

若

六 2

にやくがじやうぶちじふはう

しゆじやうしようがみやうが

うげしじふしやうにやくふし

やうじやふしゆしやうかく

(若我成佛十方衆生稱我名号)

下至十聲若不取正覺

若我成佛・十方衆生・稱我

名号・下至十聲・若不生

者・不取正覺 一〇六 5

にやくせういちしむ (若少一

心) ↓ぐしさむじむひちとく

わうじやうやにやくせうい

ちしむそくふとくしやう

若少一心 六 2

にやくふしやうじや (若不生

者)

若不生者 三 5

にやくもんしきやうしんげう

じゆぢなんちうしなんむくわ

しなん (若聞斯經信樂受持難

中之難無過此難)

若聞斯經・信樂受持・難中

之難・無過此難 六 3

によにやくふのうねむ (汝若

不能念)

汝若不能念 一〇三 1

によらい (如来) ↓ごうしや

らい・じんじふはうむげく

わうによらい・ほうしんに

よらい

如来 七 1 八 2 九 2 三 3

七 1 八 2 九 2 三 3

七 1 八 2 九 2 三 3

五 2

如来 三 4 三 3

によらいそんがうじむふんみ

やう (如来尊号甚分明)

如来尊号甚分明 七 1

によらいそんがうじむふんみ

やうじふはうせかいふるぎや

うたんうしようみやうかいと

くわうくわんおむせいしじら

いがう (如来尊号甚分明十方

世界普流行但有称名皆得往觀

音勢至自来迎)

如来尊号甚分明・十方世界

普流行・但有稱名皆得往・

觀音勢至自来迎 六 4

ぬ

ぬ (助動詞)

イリヌルニ 三 5

カケヌル・ユヘ 六 5

カケヌレハ 六 4 六 2

ぬきいだす (拔出) 五 3

ヌキイタシ 五 3

ぬがふ (願)

ネカフト 七 4

ネカフヘキナリ 六 4

ネカフ・方便 六 5

ネカフト 六 2

ねちはん (涅槃) ↓ねはん

ねちはんかい (涅槃界) ↓ね

はんかい 三 1

ねはん (涅槃)

涅槃 三 1

ねはんかい (涅槃界)

涅槃界 六 5

ねむ (念)

念 三 5 一〇六 3 一〇六 4

ねむが (念我)

念我 七 4

ねむず (念)

念 一〇三 4

の (助詞)

四 2 六 1 六 1 六 2

七 5 八 1 八 2 九 1

九 1 九 2 九 2 九 2

一〇一 十 4 十 5 十 1

十 2 十 3 十 4 十 5

十 四 十 四 十 五 十 五

十 三 七

三 4 三 5 三 2 三 2
 三 3 三 1 三 2 三 5
 三 5 三 1 三 2 三 3
 三 3 三 4 三 4 三 2
 三 3 三 3 三 5 三 1
 三 7 1 三 3 三 4 三 2
 三 2 三 5 三 5 三 1
 三 2 三 4 三 4 三 5
 三 1 三 2 三 5 三 5
 三 1 三 4 三 4 三 5
 三 1 三 2 三 2 三 4
 三 5 三 1 三 1 三 4
 三 2 三 2 三 2 三 4
 三 5 三 2 三 4 三 5
 三 5 三 2 三 4 三 5
 三 5 三 2 三 5 三 2
 三 3 三 4 三 5 三 1
 三 2 三 3 三 5 三 5
 三 5 三 1 三 1 三 2
 三 5 三 2 三 5 三 1
 三 7 1 三 5 三 1 三 2
 三 3 三 4 三 1 三 4
 三 5 三 2 三 4 三 1
 三 3 三 2 三 4 三 3
 三 2 三 3 三 6 三 5

六 5 六 4 七 1 七 2
 七 0 4 七 1 七 1 七 2
 七 3 七 4 七 5 七 4
 七 4 七 5 七 1 七 3
 七 四 4 七 3 七 4 七 5
 七 5 七 5 七 1 七 3
 七 4 七 5 七 2 七 4
 七 4 七 5 七 2 七 4
 七 4 七 5 七 2 七 4
 八 3 八 1 八 2 八 4
 八 2 八 1 八 4 七 1
 八 3 八 5 八 5 八 5
 八 1 八 2 八 2 八 3
 八 5 八 1 八 4 八 3
 九 3 九 3 九 3 九 1
 九 四 四 5 九 2 九 2
 九 3 九 4 九 3 九 4
 九 1 九 4 九 2 九 4
 九 1 九 3 一 〇 一
 一 〇 3 一 〇 1 一 〇 2
 一 〇 5 一 〇 4 一 〇 5
 一 〇 四 5 一 〇 六 1 一 〇 六 3
 一 〇 五 一 〇 七 3 一 〇 七 3
 一 〇 八 2 一 〇 八 5 一 〇 九 1
 一 〇 九 2 一 一 〇 3

オハ 三 5 六 2 はじめ (初) 三 4 六 4
 三 2 三 3 〇 5 六 1 ハシメ
 ば (助詞) 六 3 二 二 四 3 四 4 はじめて (初) 六 3 九 4
 ハ 六 4 三 二 四 3 四 4 ハシメテ 六 3 九 4
 六 4 三 四 六 5 六 3 はたらく (働) 六 3 九 4
 六 5 三 一 三 三 三 二 ハタラクヌ 三 1
 六 4 八 4 六 2 九 2 はちかい (八戒) 三 1
 六 五 九 5 一 〇 三 五 八戒 三 3
 はうべん (方便) はちじふおくごふ (八十億劫) 三 3
 方便 三 2 八 3 六 5 ↓とはちじふおくごふ
 はうべんほふしん (方便法身) はちじふごさい (八十五歳) 一 三 1
 方便法身 六 四 五 八十五歳 一 三 1
 ばうほふせんだい (謗法闡提) はちまんしせん (八萬四千) 六 4
 謗法闡提 四 五 八萬四千 六 4
 はかい (破戒) ↓ふけんはか はなつ (放) 六 2
 いざいこんしむ はなタシメ 六 2
 破戒 四 1 はなはだ (甚) 九 4
 はからひ (計) ハナハタト 九 4
 ハカラヒ 三 〇 三 はなる (離) 四 2
 はからふ (計) ハナレタル 四 2
 ハカラハサルニ 六 4 五 2 一 〇 三 一 〇 八 4
 ハカラハサレハ 六 4 はは (母) 六 3
 ハカラフヘシ 七 5 ハ 六 3
 はかる (量) ↓おしはかる はらふ (払)

ハラワシム

十五5

↓ぐさむしむじやひちしや

ひとへに(偏)

三三〇四4三5

但使廻心多念佛・能令瓦礫變成金

ハラヒ

十五5

うひこく

ひとり(一人) ↓いちにん

ひも(悲母)

三1

ひ

ひ(目)

三元4

ひちとくわうじやう(必得往生) ↓ぐしむじむひちとく

ひひとり

三4

ひらく(開)

三1四2

日

三元4

わうじやうやにやくせうい

ひぶちいんちうりうぐぜい

三4

ヒラカシメムトナリ

ひ(彼)

三元4

ちしむそくふとくしやう

ひぶちいんちうりうぐぜいも

三5

ヒラカシメタマフハ

彼

三四5

必得往生

六4

彼佛因中立弘誓

三5

ヒラキ

ひかり(光)

三四5

ひと(人)

十三4九3

ひぶちいんちうりうぐぜいも

三5

ヒラク(連体法)

ヒカリ 十三癸三卷4六三3

七4三〇一三二四2

んみやうねむがそうがうらい

三5

ヒラク(連体法)

びく(比丘) ↓ほふざうびく

四2四4四5四1

ふけんひんぐしやうふくゐふ

三4

ヒラクナリ

ひぐわん(悲願)

三一三六1

四四1四1五2五1

もんぢじやうかいふけんはか

三4

ひるがへす(翻)

悲願

三一三六1

四四1四1五2五1

いざいこんじむたんしゑしむ

三4

ヒルカヘシ

ひこく(彼国) ↓ぐわんしや

六六1六4六3三〇

やくへんじやうこむ(彼佛因)

三4

ヒルカヘシテ

うひこく

三一三六1

五二九2二3

ひろし(廣)

三4

ひろまる(廣)

ひごんひじち(非権非実)

人

三2

中立弘誓聞名念我惣迎來不簡

三5

ヒロク 十二癸一四4七5

非権非実

ひとし(等)

三2

貧窮將富貴不簡下智与高才不

三4

ヒロシト

ひさし(久)

ヒトシキヒト

五5

たねむぶちのうりやうぐわり

三4

ヒロキモノ

ヒサシキ

ひとすぢに(一筋)

五3二二1

やくへんじやうこむ(彼佛因)

三4

ひろまる(廣)

ひぢち(非実) ↓ひごんひじ

ヒトスチニ

五3二二1

但使廻心多念佛能令瓦礫變成

三4

ヒロマリテ

ち

ひとつ(一)

三3二〇八2

惣迎來・不簡貧窮將富貴・

三1

ヒロマルコトハ

ひち(必)

ヒトツ

三3二〇八2

不簡下智与高才・不簡多聞

三1

ひろむ(廣)

必

ひとびと(人人)

五5二〇1

持淨戒・不簡破戒罪根深・

三1

ヒロメタマフト

ひちしやうひこく(必生彼国)

ヒトト

五5二〇1

持淨戒・不簡破戒罪根深・

三1

三1

ひんぐ (貧窮) ↓ふけんひん

ぐしやうふくる

貧窮

四〇五

ふ

ふ (経)

へス

へテ

へ

ふ (普)

普

ふ (復)

復

ふかし (深) ↓つみふかし

フカシ

フカキ 四二 四四 四六 三〇九 二

ふかしぎ (不可思議)

不可思議 八三 三三 四六 二

ふかしぎくわうぶち (不可思議光佛)

不可思議光佛

ふかしよう (不可稱)

不可稱

ふかせち (不可説)

ふかきせつ 八三

ふくる (富貴) ↓ふけんひん

ぐしやうふくる

富貴

四二

ふけん (不簡)

不簡

四四

ふげん (普賢)

普賢

四五

下智与高才

不簡下智与高才

ふけんたもんぢじやうかい

不簡多聞持淨戒

ふけんはかいぎいこんじむ

不簡破戒罪根深

不簡破戒罪根深

ふけんひんぐしやうふくる

不簡貧窮将富貴

ふさねて (総)

フサネテ

ふしぎ (不思議) ↓せんぢや

くふしぎ

ふじやうせちほふ (不淨說法)

不淨說法

ふしゆしやうがく (不取正覺)

↓ないしじふねむにやくふ

しやうじやふしゆしやうが

く

ふたいてん (不退転)

不退転

ふたごころ (二心)

ふたつ (二)

フタツ

ぶち (佛)

佛

ぶちくわ (佛果)

佛果

ぶちしやう (佛性)

佛性

ぶちしやう (佛聖)

佛聖

ぶちしむ (佛心) ↓ぐわんさ

ぶちしむ

ふとくぐゑげんけんぜんしや

うじんしさう (不得外現賢善

精進之相)

不得外現賢善精進之相

ふとくしやう (不得生) ↓そ

くふとくしやう

不得生

ふるぎやう (普流行) ↓じふ

はうせかいふるぎやう

ぶん (分)

分

ふんだりくゑ (分陀利華)

分陀利華

へ (助詞)

へ (助動詞)

へシ

三三 三三 四一 六四

三一 六四 七四 三三

三三 三三 四一 六四

三一 六四 七四 三三

三三 三三 四一 六四

三一 六四 七四 三三

八四五六七四九一六六
七四九七四九一六五

【ほ】

ほど(程)

ホト 三二六二二〇六二二〇九一

ほふだうくわしやう(法道和尚)
法道和尚 三三

一〇三一〇四一〇五三

ほう(報)

ほとけ(佛)

佛 八一

ほふもん(法門)
法門 六四

一〇六四一〇六二二〇九二

ほうおうしやうぼさち(宝応)

ほふ(法)

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

二〇九四二二三

ほうおしやうぼさち(宝光)

法華宗

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

〇三六二四

声菩薩

法

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

六五

宝応聲菩薩

法華宗

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

七三

ほうさちしやうぼさち(宝吉)

法華宗

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

五五

宝吉祥菩薩

法蔵比丘

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

六六

宝吉祥菩薩

法蔵比丘

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

六二

ほうしん(報身)

法蔵菩薩

ほふくゑしゆ(法華宗)

ほふる(屠)

本願真実 六九一

ほんぐわんたりき(本願他力) 五二

本願他方 五二

ほんぐわんむじやうちゑ(本願无上智慧) 三五

本願无上智慧 三五

ぼむなう(煩惱) 三三

ぼんぼ(煩惱) 三三

ぼむぶ(凡夫) ↓ぜんあくぼ 三三

むぶ 三三

凡夫 三三

ぼむまう(梵網) 三三

梵網 三三

ま

まうあふ(参値) 三三

マウアフ(連体法) 三三

まうす(申) 三三

マフサス 三三

マフシ 三三

マフス(終止形) 三三

三三

マフスト 三三

マフスハ 七二

七三 七四 七五

六三 六二 〇七 〇三

マフスナリ 八二

七五 三二 三三 三三

七四 三三 三五 三二

三三 三七 三三 三三

三三 三三 三三 三三

マフス(連体法) 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

マフスニ 六四 六五

行セシメタマフナリ 三三

皆得往 三三

マカセテ 六二

まこと(実) 六四

マコト 六四

まことなり(実) 六三

マコトナル 六三

まさに(将) 六三

マサニ 六三

まさる(勝) 五二

マサレルトナリ 五二

まじ(助動詞) 二五 五

マシキ 二五 五

まじはる(交) 六二

マシワラサルナリ 六二

まします(御) 六四

マシマス 六四 六四 六四

マシマシテ 八四

マシマス(連体法) 三三

また(又) 二〇 一

マタ 三三

五五 七五 三三 三三

三二 六四 三三 五五 三三 一

まつ(待) 三三

マツ 三三 三三 一

まづし(實) 三三

マツシク 三三

まで(助詞) 一七 四

マテ 一七 四

まどひ(迷) 六二

マトヒ 六二

まなぶ(学) 六二

マナフコト 三三

まもる(守) 三三

マモラセタマフニ 三三

マモリタマフ 七四

まれなり(稀) 三三

マレニ 三三

まゐらす(参) 三三

マイラセテ 三三

み(御) ↓みこと・みな・みのり 三三

三三 三三 三三 三三

みこと(御言) 三三

御コト 三三

みだ(弥陀) 三三

弥陀 三三 三三 三三 三三

みだくわしやう(弥陀和尚) 三三

弥陀和尚 三三

みだむしゆ(弥陀无数) 三三

弥陀无数 三三

みだる(乱) 三三

ミタレヌ 二七二

みちびく(導)

ミチヒキタマフ 一〇四四三

みちみつ(満満)

ミチトタマヘリ 三二

みぢんせかい(微塵世界)

微塵世界 三二七

みつ(三)

ミツ 六七三

みづから(自)

ミツカラ 六四

みな(皆)

ミナ 一五三、四六五、四九二

カイトク^{カイトク}皆得往 一六九、四〇三、四四四

みな(御名) ミナ^{ミナ}ミナル^{ミナル}ミナ^{ミナ}ミナル^{ミナル} 三二

御ナ 七五八、二九一

ミナ 九二三、三四四、三七三

ミナ 三二五、九三

みのり(御法)

御ノリ 三二一、二二

三二二、三〇三、二〇五、四

みもと(御元)

ミモト 三二二、三〇三、二〇五、四

ミモト 八五二

みやう(名)

名 八一三、三

みやう(明)

明 一〇二

みやうがう(名号)

名号 九二四、三二二、二二二

名号 三二四、五七二

名號 三二

みやこ(都) 三二二、三三

ミヤコ 三三、四三三、三三三、三三三

みゆ(見)

ミユ 三三

みる(見)

ミルヘシ 六五

みらい(未来)

未来 六四

ミライ 六四

む(助動詞)

ムト 六三、二六二、二〇四

ムト 三二四、五〇五、一〇三、四一七、五

ム(終止形) 三〇四

ムトテ 一〇五、二二三、三

ムカ 三二四、三三三、一〇五、一〇六、二

ム(連体法) 六六一

三二四、九四、一〇九、一、二、二

むかふ(迎)

ムカヘタマフト 三二四

ムカヘテ 三二四

ムカヘ・カヘラシム 三三三

ムカフルト 三二一

むくゆ(報) 三二二

ムクヒタマヘル 三二二

ムクヒタルナリ 三二四

むくわしなん(无過此難) ↓

にやくもんしきやうしんげ

うじゆぢなんちうしなんむ

くわしなん

むげ(无碍) 三二一、六二

无碍 三二一、六二

むげくわう(无碍光)

无碍光 六二

むげくわうによらい(无碍光如来)

无碍光如来 七二

むげくわうぶち(无碍光仏)

无碍光佛 三二

三二一、四二、三二、四

むじやう(无上) ↓てうせむ

じやう・ほんぐわんむじや

うちる

无上 三三、四三

むじやうだいねちはん(无上大涅槃)

无上大涅槃 三二

むじやうだいはちねちはん(无上大般涅槃)

无上大般涅槃 八四

むじやうねちはん(无上涅槃)

无上涅槃(スリ消シ) 六二

无上涅槃 三二、四三、一

むしゆ(无数) ↓くゑぶちむ

しゆ・みだむしゆ・むりや

うむしゆ 六五

无数 六五

むしん(無信) ↓じやけんむ

しん 六二

むなし(空) 三二

ムナシクシテ 三二

ムナシク 三二

ムナシク 三二

ムナシト 四三 无量无数 七六一六五 もつ(持) 三三三一九九二

むねと(冒) 無為(无為) ↓ごくらくむゐ ねちはんかい 六〇五三二 もて(以) もん(聞) 三三三一九九二

ムネト 四四 無為法身 二〇一 もと(元) ↓みもと もんじ(文字) 三三三一九九二

むまる(生) ムマレムト 三六二 むゐほふしん(无為法身) 二〇一 もと(元) ↓みもと もんじ(文字) 三三三一九九二

ムマレムト 三六二 無為法身 二〇一 もと(元) ↓みもと もんじ(文字) 三三三一九九二

ムマレムト 三六二 無為法身 二〇一 もと(元) ↓みもと もんじ(文字) 三三三一九九二

ムマレテモ 三六一 もとむ(求) 四一四一三 うもんじ(文字) 三三三一九九二

ムマルト 四七〇三六五 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

ムマルヘキ 三六四 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

ムマル、(連体法) 三六四 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

皆得任 三六四 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むまれがたし(生難) 三六四 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

ムマレカタシ 三六四 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むみやう(无明) 二五六一七五五 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

无明 二五六一七五五 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むりやう(无量) ↓じふほう 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むりやう 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むりやう 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むりやうじゆぶち(无量寿佛) 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

↓おおうしようむりやうじゆ 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

ぶち 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

むりやうむしゆ(无量无数) 六〇四〇四九三 三六一 もんども(文共) 二〇六五 文字 二〇二

ヤフリ・ステタル 嬰3 五4十3
やまふ(病) 三4七1

ヤマウ 一〇三 七5九3 三〇4七1

やみ(闇) 一〇三 三7三5 六3四1

コクム 〇2三4 六2七2

黒闇 六1六5 七〇1七3

クラキヤミヨナリ 六5八5 九2五三

ヤミ 六75 六4五1 一〇五2 一〇

やむ(止) 一〇4 4 六3

ヤメ 一〇4 4 九4

ゆい(唯) 三2三4 五3六1 六4

唯 三2三4 六4

ゆいしん(唯信) 五2五5 六4

唯信 五2五5 六4

コクム 三2 五5

唯信抄 三2 六2

唯信鈔 五4六5 六2

ゆいしんせうもんい(唯信鈔 文意) 三1 六1

唯信鈔文意 三1 六1

ゆく(行) ↓あてゆく 三1 六1

ゆめゆめ(夢夢) 三1 六1

ユメ、 三1 六1

ゆゑ(故) ↓かるがゆゑに 三1 六1

ヨク、 三4九5

よこぎま(横様) 七5

ヨコサマ 七5

よし(良) 一〇九1

ヨカラム 五5七2

ヨク 五5七2

ヨシ 五1

ヨキ 四2四5 六4

より(助詞) 三5五 四六4 七2

ヨリ 三5五 四六4 七2

よる(依) 二〇2

ヨリテ 二〇2

よろこぶ(喜) 二2三5 三1八4

ヨロコフト 七5

ヨロコフナリ 〇1

ヨロコフ(連体法) 〇2

よろづ(万) 〇4

ヨロツ 九2〇1 四2五1

ヨ 三2三2 三5四2

ヨ 三5七1 七1

ら(等) ↓これら・われら 三4三4

らい(来) 三2元2 四1四3

来 三2元2 四1四3

来 三2元2 四1四3

らいがう(来迎)

来迎 三4

らる(助動詞) 三5

サエラレス 三〇4

トナエラヘ 三〇4

ホメラレ 三〇4

トチラレテ 一〇4

り(助動詞) 九3〇5 六1

り 三1三3 六1六2

ル(連体法) 三5四2 六2三3

ル 三5四2 六2三3

ル 三5四2 六2三3

壹一六五(三)2

二〇三(三)五(三)壹1

二〇二(三)4

ルナリ 七五四三壹4

七四四四(一)一三三

ルカコトク 七五1

ルニ 三〇三1

ル 四〇五

ルヲ 四〇五

ルトナリ 五1

りふ(立)

立 三〇三

りふぐぜい(立弘誓)

立弘誓 三〇三

りやう(令) ↓のうりやうぐ

わりやくへんじやうこむ 五五

りやく(磔)

磔 五五1

りやく(利益) ↓しゆじやう

りやく 三三三1

利益 三三三1

る

る(助動詞)

エラハレス 四三

オヨハレス 四三

シハラレタル 三三

トラレ 四四

キラフル、 七一

るぎやう(流行) ↓ふるぎやう

う 十二

流行(ルキヤウ)

れ

れうし(獵師)

レウシ 四一五五五1

れんぐゑさうせかい(蓮華蔵世界)

蓮華蔵世界 四四

ろくまん(六万)

ろくまん 四四

ろばん(六万)

ろばん 四四

ろざん(廬山)

廬山 三二

ろん(論) 論

六四

わ

わう(横)

わう(横) 七五

わうじやう(往生) ↓そくとく

くわうじやう・ひちとくわ

うじやう

往生 四二六1

わうじやうす(往生)

往生 四二七4

往生スト 四三六4

わうてう(横超)

横超 四四

わが(我)

ワカ 三三九4

わかつ(分)

ワカチ・スクレタマヘリト 四四

ワカツト 四四

ワカツ・コノナリ 四一

わたす(渡)

ワタス・コノナリ 四二

わづらはす(煩)

ワツラハス・悩ハ 四四

われら(我等)

ワレラ 四三 四二 四二 四二

ゐ

ゐぎ(威儀)

威儀 四四

ゐなか(田舎)

田ナカ 四一

ゐる(率)

オナユク 四一 四四

ゑ

ゑかうす(廻向)

廻向スルナリ 四三

ゑしむ(廻心) ↓たんしゑし

む・たんしゑしむたねむぶ

ち 四四

廻心 四四

ゑしむす(廻心)

廻心セシメヨト 四四

ゑす(廻)

廻シテ 四四

ゑど(穢土)

穢土

三1

四3 四3 四1 四2

五1 九2 九3 九3

オシヘタマヘリ

八5

ゑにちさむぢやう(恵日三蔵)

恵日三蔵

五1

四2 四3 四4 四8 1

一〇4 一〇5 一〇三4

をしへ(教)

七4

を

を(助詞)

ヲ

三4 四5 五1 五1

四3 四3 四1 四2

オハ

三5 六2

五2 五2 五3 七5

四2 六3 六1 六三3

六2 六3 六1 六三3

八2 八4 十3 十1

六2 六4 一1 一2 六1

オモ

一〇3

十5 十3 十4 十5

六5 六2 六5 六2

皆得往

十三2

十5 十6 十1 十2 十3

六3 七4 七2 七5

をかし(形容詞)

二二3

七3 七3 七4 六5

七2 七5 七2 七5

オカシク

二二3

九1 九2 九2 九5

七3 七4 七3 七3

をさむ(取)

一〇3

一〇4 三1 三1 三3

八〇1 八〇3 八〇5

をさめとる(撰取)

一〇3

三1 三4 三4 三5

八1 八2 八1 八5

オサメ・トラレマイラセテ

五4

二四1 二四3 二四4 二五2

八三3 八四3 八四4 八五3

オサメトリテ

二〇2

二七4 二六3 二六5 二九2

八六3 八五5 八五5 八六2

オサメ・トリタマフ

七5

二九4 二九4 二九5 三〇4

八九3 八九4 八九4 八九4

をしふ(教)

七五1

三〇1 三〇3 三〇七 三〇五

八九5 九〇4 九〇5 九12

オシエタマヘル

四5

三二4 三三3 三三六 三六4

九四4 九三3 九四4 九三1

オシエタマフ

七3

三三2 三三1 三三2 三三3

九三4 九三4 九四2 九四3

オシエタマフ

七3

三三3 三三2 三三4 三三1

九三4 九三4 九四2 九四3

オシエタマフ

七3

ヒコビヒシテ
非權非実
中道実相ノオシエナリ
オシエ

一〇2

一〇3